

## IV-7.

### 新しい経済の形(6) — 連帯経済と時間銀行

テーマIVの7番目の資料、そして「新しい経済の形」を扱う6番目の資料になります。今回のテーマは solidaarisuustalous「連帯経済」です。まずは、「連帯経済」とはどのような考え方なのかを見ていきたいと思います。そして、その連帯経済の代表として aikapankki「時間銀行」と呼ばれる取り組みに目を向けていきます。なお、「◇原注(文中で言及されている参考文献など)」はかなり長いものもありますが、原則として無視してください(日本語にも訳しませんので)。

#### 【1】「経済を取り戻そう」—それが連帯経済のスローガン

Taking back the economy, vallataan talous takaisin. Tämä solidaarisuustalouskeskusteluissa usein toistettu iskulause vie solidaarisuustalouden ytimeen. Taloudessa on ennen muuta kysymys yhteiselämämme organisoimisesta ja inhimillisten tarpeiden tyydyttämisestä. Tämä tarkoittaa, että talous koskettaa kaikkia ja sen pitäisi kuulua kaikille, olla kaikkien yhteinen asia.

#### ■ 語句・文法

vallataan「占拠しよう、支配しよう」受現 <vallata < valta / talous「経済を」[主対] (単数の対格目的語=全体目的語は形の上では属格になるのがふつうですが、受動形の動詞と結びつく場合には主格の形になります) / solidaarisuus-talous-keskusteluissa「連帯経済に関する議論において」[複内] <-keskustelu < keskustella / toistettu「繰り返されるような」受過分 < toistaa < toinen / iskulause「うたい文句、標語、スローガン」 / ytimeen「中核へ」[入] < ydin / ennen muuta「何よりも」 / kysymys「問題は」(この語が文の主語です) / yhteis-elämämme「我々の共同生活の」[属]+複 1 所接 < -elämä / organisoimisesta「組織することについて」[出] < organisoiminen 動名 < organisoida / inhimillisten tarpeiden「人間的な必要性の」[複属] < inhimillinen tarve / tyydyttämisestä「満足させることについて」[出] < tyydyttäminen 動名 < tyydyttää < tyytyä / koskettaa「かかわる」 / sen pitäisi kuulua kaikille「それはすべての人に属すべきだろう、それはすべての人の問題であるべきだろう」(pitäisi[条]単 3 現 < pitää) / olla kaikkien yhteinen asia は少し前の pitäisi に続いていると考えられます

#### ● フィンランド語理解のための訳例

Taking back the economy, | 支配しよう | 経済を | もとへ。この | 連帯経済 < に関する > 議論において | しばしば | 繰り返されるような | スローガンは | 連れていく | 連帯経済の | 中核へ。経済において | である | 何よりも | 問題は | 我々の共同生活の | 組織することについて | そして | 人間的な | 必要性の | 満足させることについて。これは | 意味する、 | < 次の > [ことを | 経済は | かかわる | すべての人に | そして | それは | べきであろう | 属する | すべての人へ、 | である < べきであろう > | すべての人の | 共通の | 事柄。

## ◎意訳

「Taking back the economy、経済を取り戻そう」。連帯経済に関する議論においてしばしば繰り返されるこのスローガンは、連帯経済の核心へと導いてくれる。経済において問題となるのは、何よりも我々の共同生活を組織することであり、人間としての必要性を満たすことである。これは、経済がすべての人々にかかわることであるために、それはすべての人のものであるべきであり、また共通の関心事であるべきであろうことを意味する。

## 【2】連帯経済の実践は実は数多く存在する

Ja sitähän se myös on: ympärillämme on jo runsaasti esimerkkejä senkaltaisesta taloudellisesta toiminnasta, jota ohjaavat tyystin muut arvot ja ihanteet kuin valtavirran talousajattelua leimaava voitontavoittelun maksimointi. Tällaisia ovat esimerkiksi työ- ja tuottajaosuuskunnat sekä yhteisövaluutat, kuten aikapankit.

### ■語句・文法

この文章は【1】のすぐ後に続くものです／sitähän の sitä は se の分格ですが、ここでは「経済がすべての人々の問題である」という意味です。また、-han/-hän という付加詞は、ここでは「実際に」「すでに知られているように」「ご存じのように」といった意味合いを付加していると思います。／ympärillämme「我々の周りには」[接]+ 複 1 所接 < ympäri／runsaasti「十分に」[副]< runsas／sen-kaltaisesta taloudellisesta toiminnasta「そのような経済的な活動について」[出]< sen-kaltainen taloudellinen toiminta／ohjata「導く」／tyystin「完全に」／ihanteet「理想が」[複主]< ihanne／valta-virran「主流の」[属]< -virta／talous-ajattelua leimaava「経済思想を印象付けるような・特徴づけるような」(leimaava 能現分 < leimata < leima)／voiton-tavoittelun maksimointi「利潤追求の最大化」(tavoittelu < tavoitella、maksimointi < maksimoida)／työ- ja tuottaja- osuus-kunnat「労働者協同組合と生産者協同組合」[複主]< -kunta／yhteisö-valuutat「共同体(コミュニティー)通貨、地域通貨」[複主]< -valuutta(「地域通貨」については【3】【4】で確認)／aika-pankit「時間銀行」[複主]< -pankki(【16】から「時間銀行」について少しずつ見ていきます)

### ●フィンランド語理解のための訳例

そして|それで|それは|また|である|:我々の周りには|ある|すでに|十分に|例が|そのような|経済的な|活動について、|それを|導く|完全に|他の|価値が|そして|理想が|<次> [以外の|主流の|経済思想を|印象づけるような|利潤の追求の|最大化。このよう|である|たとえば|労働者<協同組合>|そして|生産者協同組合が|そして|共同体通貨が、|<次の> [ような|時間銀行]。

## ◎意訳

そして、実際に経済はそのようなものでもあるのである: 主流の経済思想を特徴づける利潤追求の最大化以外の価値観や理想によって導かれるような経済活動に関する例は、すでに我々の周りに多く存在している。たとえば労働者協同組合、生産者協同組合、さらには時間銀行のような共同体通貨などが、このような経済活動である。

## ★補足

それでは次の【3】と【4】では、yhteisövaluutta について確認しておきましょう。一方、aikapankki については【16】以降で、少し詳しく見ていくことにします。

### 【3】「共同体通貨」＝「並行通貨」「地域通貨」

Yleisesti yhteisövaluutta täydentää virallista rahajärjestelmää ja toimii paikallisesti sen rinnalla. Tästä syystä siitä käytetäänkin myös nimityksiä rinnakkais- ja paikallisvaluutta. Tämän rinnakkaisen ominaisuutensa lisäksi se myös korjaa virallisen rahajärjestelmän ja valuutan luomia ongelmia sekä pyrkii muuttamaan näitä.

#### ■語句・文法

täydentää「補う、補完する」< täysi/virallista「公式の」[分]< virallinen < virka/raha-järjestelmää「貨幣制度を、通貨制度を」[分]< -järjestelmä/paikallisesti「地域的に、地域で」[副]< paikallinen < paikka/rinnalla「並んで」[接]< rinta ⇒ rinnalta, rinnalle/tästä syystä「この理由から」[出]< tämä syy/siitä「それについて」[出]< se/käytetään「使われる」受現 < käyttää/nimityksiä「名称を」[複分]< nimitys < nimittää < nimi/rinnakkais-「並行の、並列の」< rinnakkainen < rinnakkain < rinta/paikallis-valuutta「地域通貨」/ominaisuutensa「(自らの)特徴の」[属]+ 単 3 所接 < ominaisuus < ominainen < oma/luomia「作り出すような」[複分]< luoma 動分 < luoda

#### ●フィンランド語理解のための訳例

一般的に|共同体通貨は|補う|公式の|貨幣制度を|そして|機能する|地域で|その|並んで。この理由から|それについて|使われる|また名称を|並行<通貨>|そして|地域通貨。[この|並行の| (自らの)特徴の|加えて]|それは|また|[直す|公式の|貨幣制度の|そして|通貨の|作り出すような|問題を]|そして|[試みる|変えようと|これらを]。

#### ◎意訳

共同体通貨は一般的に公式の貨幣制度を補完するものであり、それと並んで地域レベルで機能するものである。この理由により、共同体通貨については並行通貨や地域通貨といった名称も使われる。公式の貨幣制度と並行して使用されるという特徴に加え、地域通貨はまた公式の貨幣制度や通貨が作り出す問題を修正し変えようと試みる。

### 【4】地域通貨はフットプリントを小さくすることにも貢献する

Taloustieteessä paikallisvaluutta on valuutta, joka voidaan käyttää tietyllä alueella tiettyjen osallistuvien organisaatioiden piirissä. Yleensä paikallisvaluutta toimii täydentävänä valuuttana, jota tulee käyttää kansallisen valuutan lisäksi. Tarkoitus on kannustaa kuluttamaan paikallisesti, erityisesti paikallisomisteisten yritysten piirissä. Tämä voi auttaa myös pienentämään ympäristöjalanjälkeä.

## ■ 語句・文法

tietyllä alueella 「特定の地域において」 [接] < tietty alue / tiettyjen osallistuvien organisaatioiden 「特定の参加組織の」 [複属] < tietty osallistuva organisaatio (osallistuva 能現分 < osallistua) / piirissä 「圏内において、枠内において、中で」 [内] < piiri / täydentävänä valuuttana 「補完するような通貨として」 [様] < täydentävä valuutta (täydentävä 能現分 < täydentää) / kansallisen valuutan 「国家通貨の」 [属] < kansallinen valuutta / kannustaa 「鼓舞する、うながす」 (+ MA 不 [入]) / paikallis-omisteisten 「地域所有の、地元所有の」 [複属] < -omisteinen / pienentämään 「小さくするように」 MA 不 [入] < pienentää < pieni / ympäristö-jalanjälkeä 「環境に対するフットプリントを、環境に対する負荷を」 [分] < -jälki (jalan-jälki 「フットプリント、足跡」) については『フィンランド語の世界を読む』27 課を見てください。「フットプリント」とは、簡単にいえば人間の活動が引き起こす否定的な影響のことです。

## ● フィンランド語理解のための訳例

経済学において | 地域通貨は | 通貨である、| それを | できる | 使う | 特定の | 地域で | 特定の | 参加するような | 組織の | 枠内で。一般的に | 地域通貨は | 機能する | 補完するような | 通貨として、| それを | しなければならない | 使う | 国家通貨の | 加えて。目的は | である | 鼓舞する | 消費するように | 地域で、| とくに | 地域所有の | 企業の | 枠内で。これは | 助けることができる | また | 小さくするように | 環境に対するフットプリントを。

## ◎ 意訳

経済学においては、地域通貨とは特定の地域において特定の参加組織の枠内で使用することのできる通貨のことをさす。一般的に地域通貨は補完通貨として機能し、国家通貨に加えて使用することになる。地域通貨の目的とは、地元において、とくに地元で所有されているような企業において消費をするよう促すことである。そして、このことは環境に対するフットプリントを小さくすることにも貢献する可能性がある。

## ★ 補足

後に取り上げる aikapankki 「時間銀行」で使われるのも地域通貨 (共同体通貨) の一種だと考えられます。それでは「連帯経済」に話を戻しましょう。まずは、その歴史から見ていきます。

## 【5】連帯経済に関する理解は 1980 年代に形を成し始める

Nyky-ymmärrys solidaarisuustaloudesta alkoi muotoutua 1980-luvulla, jolloin samanaikaisesti Latinalaisessa Amerikassa ja Ranskassa heräsi kiinnostus ihmisten keskinäiseen eriarvoisuuteen ja kilpailuun perustuvaa taloudellisen toiminnan mallia yhteistoiminnallisemman, oikeudenmukaisemman ja demokraattisemman talouden rakentamiseen.

## ■ 語句・文法

muotoutua 「形になる、形成される」 < muoto / saman-aikaisesti 「同時に」 [副] < -aikainen /

Latinalainen Amerikka「ラテンアメリカ」／kiinnostus「関心、興味」< kiinnostaa／keskinäiseen「おたがいの、相互の」[入]< keskinäinen／ihmisten「人々の」[複属]< ihminen(この ihmisten から次の行の最後にある mallia「モデル」までで意味のまとまりを作ります。ここから最後まで構造が少し複雑ですので、次に「❖文の構造について」という項目を設け解説します)／eri-arvoisuuteen「不平等へ」[入]< -arvoisuus < -arvoinen < arvo(この語が入格になっているのは後から出てくる perustuvaa「～へもとづくような」のせいです)／kilpailuun「競争へ」[入]< kilpailu(この語が入格になっているのも、次の perustuvaa「～へもとづくような」のせいです)／perustuvaa「もとづくような」[分]< perustuva 能現分 < perustua(+ [入])／taloudellisen toiminnan mallia「経済的な活動のモデルよりも」(mallia [分]< malli。mallia が分格となっているのは、その後続く比較級の形 yhteis-toiminnallisemman、oikeuden-mukaisemman、そして demokraattisemman に対する比較の対象「～よりも」を表すためです。後ほどまとめます)／yhteis-toiminnallisemman「より協力的な」[属]< -toiminnallisempi 比 < -toiminnallinen < -toiminta／oikeuden-mukaisemman「より公正な」[属]< -mukaisempi 比 < -mukainen／demokraattisemman「より民主的な」[属]< demokraattisempi 比 < demokraattinen／rakentamiseen「建設することへ、構築することへ」[入]< rakentaminen 動名 < rakentaa

#### ❖文の構造について

よく読むと【5】のテキストは一つの文から成り立っています。まず1行目の関係詞 jolloin の前までが一つの意味のまとまりでしょう。そして、jolloin の後ろが非常に長くなっています。この部分の述語動詞は heräsi「目覚めた」で、主語が kiinnostus「関心」です。そして kiinnostus「関心」と結びついて「～に対する」という意味を表す部分が入格で表現されますが、それは keskinäiseen eri-arvoisuuteen や kilpailuun かと思いきや、そうではないようです。kiinnostus と結びつくのは最後の rakentamiseen で「構築することへの関心」という意味のまとまりを作ります。それでは、jolloin の後ろの部分だけ説明します。

saman-aikaisesti 「同時に」

Latinalaisessa Amerikassa ja Ranskassa 「ラテンアメリカやフランスで」

**heräsi 「目覚めた」**

**kiinnostus 「関心が」**

ihmisten keskinäiseen eri-arvoisuuteen 「人々の相互の不平等へ」

ja kilpailuun 「そして競争へ」

perustuvaa taloudellisen toiminnan mallia 「もとづくような経済的活動のモデルよりも」

yhteis-toiminnallisemman, 「より協力的な」

oikeuden-mukaisemman 「より公正な」

ja demokraattisemman 「そして、より民主的な」

talouden 「経済の」

**rakentamiseen. 「構築することに対する」**

文の骨組みは赤字にした **heräsi kiinnostus rakentamiseen**「構築することに対する関心が目覚めた」です。そして **rakentamiseen** と結びつくのが青字にした **yhteis-toiminnallisemman** から **talouden** までで「より協力的な、より公正な、そして、より民主的な経済を（構築することに対する）」というまとまりを作ります。その前にある緑色の **ihmisten** から **mallia** までは比較の対象を表す部分で「人々の相互の不平等へ、そして競争へもとづくような経済活動のモデルよりも」という意味を作っています（比較級と結びついて比較の対象を表すのに分格が使われることがありますが、ここで出てくる **mallia** という分格がそれです）。そして、最初の「同時にラテンアメリカやフランスで」という語句を含めて全体で大きなまとまりを形成しています。

#### ●フィンランド語理解のための訳例

現在の理解は|連帯経済について|始めた|形を成す|1980年代に、|そのときに|同時に|ラテンアメリカとフランスで|目覚めた|関心が|[人々の|相互の|不平等へ|そして|競争へ|もとづくような|経済的な|活動の|モデルよりも]|より協力的な、|より公正な|そして|より民主的な|経済の|構築することに対する。

#### ◎意訳

連帯経済に関する現在のような理解は 1980 年代に形を成し始めたのだが、その頃にラテンアメリカとフランスにおいて、人間どうしの不平等や競争にもとづくような経済活動のモデルに対してより協力的でより公正な、そしてより民主的な経済を構築することに対する関心が同時に目覚め始めたのである。

#### 【6】しかし連帯経済の根はもっと昔にさかのぼる

Keskustelun juuret kuitenkin levittäytyvät kauemmas ja laajemmalle. 1930-luvun Espanjassa solidaarisuustalouden käsitteellä kuvattiin pyrkimystä vahvistaa työläiskollektiivien yhteistyötä Espanjan sisällissodan aikana.<sup>3</sup> Myös osuuskuntaliikkeen 1800-luvun Englantiin ja Ranskaan ulottuvan historian voi kirjoittaa osaksi solidaarisuustalouden juuristoa, kuten Brasiliassa elämäntyönsä tehnyt taloustieteilijä ja solidaarisuustalousteoreetikko Paul Singer (s. 1932) tekee kutsuen tuotanto-osuuskuntaa ”solidaarisuustalouden prototyyppiä” ja perusyksiköksi.<sup>4</sup>

◇原注（文中で言及されている参考文献など）

4. Singer, P., *Introdução à Economia Solidária*, 9. KS. myös Santos, B.S. & Rodríguez-Garavito, A., ”Introduction: Expanding the Economic Canon and Searching for Alternatives to Neoliberal Globalization”. Teoksessa Santos, B.S. (toim.) *Another Production is Possible. Beyond the Capitalist Canon*. (London: Verso, 2009, xvii-lxii), xxvi+xxvii; Singer, P., ”The Recent Rebirth of the Solidarity Economy in Brazil.” Teoksessa Santos, B.S. (toim.) *Another Economy is Possible. Beyond the Capitalist Canon*. (London: Verso, 2007, 3-42), 4.

#### ■語句・文法

juuret「根は」[複主]< juuri/levittäytyä「広がる」< levittää < levitä/kauemmas「より遠くへ」比

< kauas ⇒ kauempana (比 < kaukana), kauempaa (比 < kaukaa), kauemmaksi (比 < kauaksi) / laajemmalle 「より広くへ」 [向] < laajempi 比 < laaja / käsitteellä 「概念により」 [接] < käsite < käsittää / kuvattiin 「描かれた」 受過 < kuvata < kuva / työläis-kollektiivien 「労働者共同体の」 [複属] < -kollektiivi (これについては次の「★補足」を見てください) / sisällis-sodan 「内戦の」 [属] < -sota / ulottuvan historian 「届くような歴史を」 [属対] < ulottuva historia (ulottuva 能現分 < ulottua、なお ulottuvan historian は後にくる voi kirjoittaa 「書くことができる」の目的語です) / osaksi 「一部として」 [変] < osa / solidaarisuus-talouden juuristoa 「連帯経済の根源の、連帯経済のルーツの」 (juuristoa と分格になっているのは、その前の osaksi と結びつくためです。osa 「部分」というような語と結びつき「~の、~のうち」に相当する部分はしばしば分格になります。) / elämän-työnsä tehnyt 「(自らの) 人生の仕事を行ったような、(自らの) ライフワークを行なったような」 (elämän-työnsä [属対] + 単 3 所接 < -työ、tehnyt 能過分 < tehdä) / solidaarisuus-talusteoreetikko 「連帯経済理論家」 / Paul Singer 「ポール・シンガー」はオーストリアで生まれたブラジル人経済学者ですが、2018 年に亡くなっているようです / s. 「生まれ、生」 = syntynyt / kutsuen 「呼ぶことにより」 e 不 [具] < kutsua / tuotanto-osuus-kuntaa 「生産協同組合を」 [分] < -kunta / proto-tyypiksi 「原型だと、プロトタイプだと」 [変] < -tyyppi / perus-yksiköksi 「基本単位だと」 [変] < -yksikkö

### ●フィンランド語理解のための訳例

議論の|根は|しかし|広がっている|より遠くへ|そして|より広くへ。1930 年代の|スペインにおいて|連帯経済の|概念により|描かれた|試みを|強化するための|労働者共同体|協働を|スペインの|内戦の|時期に。また|[協同組合運動の|1800 年代の|イギリスへ|そして|フランスへ|届くような|歴史を]|書くことができる|[一部として|連帯経済の|根源の]、<次の>[ように|ブラジルにおいて|(自らの) 人生の仕事を|行った|経済学者|そして|連帯経済理論家|ポール・シンガー (1932 年-)|した|呼ぶことにより|生産協同組合を|「連帯経済の原型」と|そして|基本単位だと。

### ◎意訳

しかしながら、<連帯経済に関する>議論の根はより遠くへ、そしてより広範に及ぶものである。<たとえば>1930 年代のスペインにおいては、労働者共同体の協働を強化する内戦中の試みが連帯経済という概念を使って描き出された。また、1800 年代のイギリスやフランスにさかのぼる協同組合運動の歴史も、連帯経済の根源の一部として記述することができるだろう。たとえば、ブラジルで自らの人生の仕事を成し遂げた経済学者であり連帯経済の理論家でもあったポール・シンガー (1932 年-) も、生産協同組合を「連帯経済の原型」あるいは「基本的単位」と呼び連帯経済の根源だとした。

### ★補足

【6】の中にスペインの työläiskollektiivi というものが登場し「労働者共同体」と訳しておきましたが、詳細を知りません。次のような文献が見つかりました。



## 📖 引用文献

高橋巖. 2021. 「スペインの労働者協同組合」生協総合研究所『生活協同組合研究』2021・49-58.

それでは、上記文献から一部を引用しておきます。

スペインでは、1936年に共和国政府に対抗しナチスドイツ・イタリアが支援したフランコ反乱軍によるクーデターと内戦が勃発、1939年のフランコ反乱軍勝利に至った。以降、1975年のフランコ死去まで40年近くの長きにわたり、軍事独裁体制が継続した不幸な歴史を有する。しかし同時に、1930年代の第2共和制下では協同組合や地域自治活動が隆盛を見せ、特に内戦期の1936～37年頃には、近代化された国家においておそらく唯一の、ソ連邦型の中央集権的・指令的な計画経済を排した「集産化 (Collective)」という自主管理型の経済・社会・組織を、バルセロナ(都市)・アンダルシア(農村)などで一定期間具体化した経験を持つ。相互扶助を地域経済・社会において具体化させたこの経験と蓄積は、今日の協同組合組織と事業を論じる上でも、重要なポイントとなることを指摘したい。(高橋 2021: 49)

## 【7】連帯経済に関する議論の中心地はどこか

1990-luvun puolivälistä alkaen solidaarisuustalouskeskustelun ydinalueita ovat olleet ennen muuta Brasilia ja muut Latinalaisen Amerikan maat, Kanada sekä Euroopassa erityisesti Ranska ja Espanja.<sup>5</sup>

◇原注(文中で言及されている参考文献など)

5. Katso esimerkiksi Miler, ”Solidarity Economy: Key Concepts and Issues”.

### ■ 語句・文法

puoli-välistä alkaen「中頃以降、半ば以降」(alkaen「～以降」e 不[具]< alkaa/ydin-alueita「中核的な地域」[複分]< -alue

### ● フィンランド語理解のための訳例

1990年代の|中頃以降|連帯経済の議論の|中核領域|であった|何よりも|ブラジルが|そして|他の|ラテンアメリカ諸国が、|カナダが|さらに|ヨーロッパでは|とくに|フランスが|そして|スペインが。

### ◎ 意訳

1990年代の半ば以降、連帯経済に関する議論の中心的地となってきたのは、なかでもブラジルや他のラテンアメリカ諸国、カナダ、さらにヨーロッパにおいてはフランスとスペインであった。



## 【8】1997年には連帯経済に関する国際会議が開催されている

Ensimmäinen kansainvälinen solidaarisuustaloustapaaminen pidettiin vuonna 1997 Perun pääkaupungissa Limassa. [.....] Myös esimerkiksi Yhdistyneillä kansakunnilla on solidaarisuustaloustyöryhmä, jonka vuonna 2012 alkanut hanke *Potential and Limits of Social and Solidarity Economy* pyrkii edistämään solidaarisuustalouden vahvistumista ja laajentumista eri tavoin.<sup>8</sup>

◇原注(文中で言及されている参考文献など)

8. <http://www.unrisd.org/sse>.

### ■語句・文法

solidaarisuus-talous-tapaaminen「連帯経済〈に関する〉会合」(tapaaminen 動名 < tavata) / pidettiin「催された」受過 < pitää / Yhdistyneillä kansakunnilla「国際連合には」[複接] < Yhdistyneet kansakunnat [複主] (yhdistyneet [複主] < yhdistynyt 能過分 < yhdistyä) / solidaarisuus-talous-työ-ryhmä「連帯経済作業グループ」 / alkanut「始めたような」能過分 < alkaa / vahvistumista「強化されることを」[分] < vahvistuminen 動名 < vahvistua < vahvistaa < vahva / laajentumista「広がることを」[分] < laajentuminen 動名 < laajentua < laajentaa < laaja / eri tavoin「さまざまな方法で」(tavoin [複具] < tapa)

### ●フィンランド語理解のための訳例

最初の|国際的な|連帯経済会合は|開かれた|1997年に|ペルーの|首都で|リマで。[.....] また|たとえば|国際連合には|ある|連帯経済作業グループが、|その|2012年に|始めた|プロジェクト|*Potential and Limits of Social and Solidarity Economy*「社会的連帯経済の可能性と限界」は|試みる|前進させようと|連帯経済の|強化されることを|そして|広がることを|さまざまな|方法で。

### ◎意訳

最初の国際的な連帯経済会議は1997年にペルーの首都リマで開催された。そしてまた、たとえば国際連合の中にも連帯経済作業部会が存在するが、その部会が2012年に開始した「社会的連帯経済の可能性と限界」プロジェクトは、さまざまな方法で連帯経済の強化と拡大を促進させようとしている。

### ★補足

【8】の中に、英語ですが social and solidarity economy「社会的連帯経済」という言葉が登場しました。実は日本でも「連帯経済」より「社会的連帯経済」という用語の方がよく使われているようです(SSEという略語もしばしば使われています)。この言葉は「社会的経済」と「連帯経済」という二つが結びついてできています。少し長くなりますが、その「社会的連帯経済」という用語については次の引用を読んでみてください。

## 引用文献

藤井敦史. 2022. 「社会的連帯経済とは何か」藤井敦史 編著『地域で社会のつながりをつくりなおす—社会的連帯経済』彩流社. 33-67.

それでは、連帯経済と社会的経済、この二つの概念の間には、どのような差異があり、また、どのような関係性があるのだろうか。端的に言って、連帯経済は運動概念として把握できる。すなわち、[……] 多くの草の根の社会運動のように、新自由主義に対抗して、地域で自治的な公共空間を拡大しつつ、オルタナティブな経済のあり方を志向する「ふつうの人々」による運動としての性格が強い。[……]

一方の社会的経済は、上記の連帯経済的な理念を基盤に持ち、一人一票による民主的な組織ガバナンスを重視しつつも、グローバルな市場経済に適応しながら、事業化と同時に大規模組織化を進め、機能的に分化しながら成長してきた諸々の協同組合や共済組合を中心的な担い手とする組織概念、あるいは組織の集合としてのセクター概念と言えるだろう。[……]. (藤井 2022: 36-37)

たしかに、この資料で読み進めている書籍 *Talouden uudet muodot* 『経済の新しい形』の中の一章である ”Solidaarisuustalous” 「連帯経済」を読んでも、それが「運動概念」であるというのは納得がいくような気がします(とくに、後から出てくる【14】【15】を読んでください)。一方、資料IV-6で取り上げた協同組合などは、連帯経済に近い考え方をもちながらも、もっと具体的な「組織」としての「活動」を体現したものだといえそうです。そのような連帯経済と社会的経済の結びつきについてより詳しくは、ここで引用した文献などを参考にしてください。

それでは、さまざまな経済活動を「連帯経済」として特徴づけるものは何なのか、その問題へ移っていきましょう。

## 【9】連帯経済を特徴づけるものとは何か

Mikä tekee jostakin tietystä toimijasta tai toiminnasta solidaarisuustalouden piiriin kuuluvan? [.....] Näitä ovat esimerkiksi itsehallinnollisuus, kaikkien tasa-arvo, yhteistyö, (radikaali) demokratia, ekologinen kestävyys ja moninaisuuden vaaliminen.

### ■ 語句・文法

tehdä + [出] + [目的語] 「～を…にする(～から…を作る)」 / jostakin tietystä toimijasta tai toiminnasta 「何らかの特定の事業者から、あるいは活動から」 [出] < jokin tietty toimija ja toiminta / solidaarisuus-talouden piiriin kuuluvan 「連帯経済の枠内に属するものを」 (kuuluvan [属対] < kuuluva 能現分 < kuulla) / itse-hallinnollisuus 「自己統治、自治」 / radikaali 「徹底的な、急激な」 / moni-naisuuden 「多様性の」 [属] < -naisuus < -nainen / vaaliminen 「大切にすること」 動名 < vaalia

### ● フィンランド語理解のための訳例

何が|作るのか| [何らかの|特定の|事業者から|あるいは|活動から] | [連帯経済の|枠内に|属するものを]。[……] それら|である|たとえば|自己統治が、|全員の|平等が、|協働が、|(徹底的な) 民主主義が、|生態的な|持続可能性が|そして|多様性の|大切にすることが。

### ◎意訳

何らかの特定の行為者や活動を連帯経済の領域に属するものとするのは何なのだろうか。[……] それは、たとえば自己統治、全員の平等、(徹底した) 民主主義、生態的な持続可能性、そして多様性の尊重などである。

### 【10】連帯経済は徹底した民主化をめざす

Solidaarisuustaloutta luonnehtii toisin sanoen jatkuva talouden radikaali demokratisoiminen – ei valmiin ”demokraattisen” mallin implementoimisena vaan demokratisoiminen jatkuvana prosessina, siis demokratian radikalisoiminen.<sup>14</sup> Demokratian radikalisoiminen tarkoittaa erilaisten valtahierarkioiden purkamista, jokaisen ihmisen tasa-arvoista mahdollisuutta osallistua päätöksentekoon sekä arvoista ja käytännöistä käytävää jatkuvaa neuvottelua ja määrittelemistä.

◇原注(文中で言及されている参考文献など)

14. Tässä tärkeä vaikuttaja on alterglobalistinen liike, katso esimerkiksi Maeckelbergh, Marianne., *The Will of the Many. How the Alterglobalisation Movement is Changing the Face of Democracy*. Pluto Press, 2009.

### ■語句・文法

luonnehtia「特徴づける」< luonne / toisin sanoen「別の言い方をすれば」(toisin [複具]< toinen, sanoen e 不 [具]< sanoa) / jatkuva「継続的な」受現分 < jatkua / demokratisoiminen「民主化すること」動名 < demokratisoida / implementoimisena「実行することとして、履行することとして」[様]< implementoiminen 動名 < implementoida / jatkuvana prosessina「継続的な過程として」[様]< jatkuva prosessi / radikalisoiminen「徹底化、急進化」動名 < radikalisoida / valtahierarkioiden「権力階層の、権力ヒエラルキーの」[複属]< -hierarkia / purkamista「解体することを」[分]< purkaminen 動名 < purkaa / tasa-arvoista「平等な」[分]< -arvoinen / päätöksentekoon「決定へ」[入]< -teko / arvoista ja käytännöistä käytävää「価値観について、そして実践について行われるような」(arvoista [複出]< arvo, käytännöistä [複出]< käytäntö, käytävää [分]< käytävä 受現分 < käydä「(交渉などを) 行う」) / neuvottelua「交渉を」[分]< neuvottelu < neuvotella < neuvo / määrittelemistä「定義することを」[分]< määritteleminen 動名 < määrittellä

### ●フィンランド語理解のための訳例

連帯経済を|特徴づける|別の言い方をすれば|[継続的な|経済の|徹底的な|民主化することが]—|[ではない|できあがっている|「民主主義的な」|モデルの|実行すること]|<そうではなく>|

[民主主義化すること|継続的な|過程として、]|つまり|民主主義の|徹底化すること。民主主義の|徹底化することは|意味する|[さまざまな|権力階層の|解体することを]、[それぞれの|人間の|平等な|可能性を|参加するための|決定へ]|さらに|[価値について|そして|実践について|行われる|継続的な|交渉を|そして|定義することを]。

### ◎意訳

別の言い方をすれば、連帯経済を特徴づけているものは、経済というものを継続的に、そして徹底的に民主化することである—ただし、それは既成の「民主主義的な」モデルを実行に移すことではなく、継続的な過程としての民主化であり、つまりは民主主義を徹底することである。民主主義を徹底するということは、さまざまな権力階層を解体し、すべての人に意思決定に参加する平等な可能性を保障し、さらには価値観や実践に関して継続的に議論し定義することを意味することになる。

### 【11】資本主義社会では消費することしかできない

Hieman kärjistäen voisi sanoa, että kapitalistisessa yhteiskunnassa tavallisen ihmisen taloudellinen poliittisuus on rajattu kuluttamiseen: kulutustottumuksiin ja -tapoihin.<sup>15</sup>

◇原注(文中で言及されている参考文献など)

15. Esim. Bauman, Zygmunt, *Consuming Life*. Cambridge: Polity, 2007.

### ■語句・文法

hieman「少し、若干」/kärjistäen「大げさにいえば、誇張すれば、極端な言い方をすれば」e 不[具]  
< kärjistää < kärki / taloudellinen poliittisuus「経済に関する政治性」/ on rajattu「限定されている」  
受完 < rajata < raja / kuluttamiseen「消費することへ」[入]< kuluttaminen 動名 < kuluttaa /  
kulutus-tottumuksiin「消費習慣へ」[複入]< -tottumus < tottua / tapoihin「方法へ」[複入]<  
tapa

### ●フィンランド語理解のための訳例

少し|大げさにいえば|かもしれないだろう|言える、|〈次の〉[ことを|資本主義的な|社会において|ふつうの|人の|経済的な|政治性は|限定されている|消費することへ:|消費習慣へ|そして<消費>方法へ。

### ◎意訳

少し大げさな言い方をすれば、資本主義社会においては、ふつうの人間が経済について発揮する政治性というものは消費すること、つまり消費習慣や消費方法に限定されてしまっている。

### ★補足

現在の経済において我々にできることは消費することだけだといっているのだと思います。それに対抗しようとする取り組みが連帯経済なのでしょう。

## 【12】連帯経済は必然的に多様性の価値を強調する

Solidaarisuustaloudessa vallitsevat itsehallinnon ja suoran demokratian arvot ja käytännöt nostavat esiin myös monimuotoisuuden arvon.

### ■ 語句・文法

vallitsevat「支配的になっているような」[複主]<vallitseva 能現分 <vallita/nostaa esiin「前に出す、提示する、光を当てる、強調する」/moni-muotoisuuden「多様性の」[属]<-muotoisuus <-muotoinen <muoto

### ● フィンランド語理解のための訳例

連帯経済において|支配的となっているような|自己統治の|そして|直接的な|民主主義の|価値は|そして|実践は|上げる|前に|また|多様性の|価値を。

### ◎ 意訳

連帯経済において支配的になっている自己統治と直接制民主主義という価値観や、それにもとづく実践はまた、多様性の価値というものに強調することにもなる。

## 【13】連帯経済は自然と人間の関係についても問い直す

Solidaarisuustalouden jatkuva ja syventyvä demokratisoiminen tarkoittaa siis myös, että yhteisöt ja yksilöt eivät lähtökohtaisesti pyri syrjäyttämään muita yhteisöjä ja yksilöitä esimerkiksi kansallisuuteen perustuen, vaan pikemminkin integroitumaan, verkostoitumaan ja oppimaan toisiltaan. Tämän prosessin myötä avautuu mahdollisuus rikastuttaa ja syventää jokaisen yksilön ja yhteisön lähtökohtaista käsitystä luonnon ja ihmisen suhteesta, luonnon kestävydestä ja sen olemuksesta.

### ■ 語句・文法

syventyvä「深まるような」能現分 <syventyä <syventää <syvä/lähtö-kohtaisesti「基本的に、原則として」[副] <-kohtainen/eivät pyri「試みない」<pyrkiä (+[入]~MA 不[入]) /syrjäyttämään「排除しよう」とMA 不[入]<syrjäyttää <syriä/kansallisuuteen「民族(に属していること)」[入]<kansallisuus <kansallinen (kansallisuus は「国籍」という日本語に訳せる場合もあると思いますが、厳密に国家への帰属を表す語は kansalaisuus「国籍」だと思います) /perustuen「もとづくことにより」e 不[具]<perustua/pikemmin(kin)「むしろ」/integroitumaan「統合されるように」MA 不[入]<integroitua (この語は pyrkiä という動詞に結びつくために MA 不[入]の形になっています) /verkostoitumaan「ネットワークとして結びつくように、ネットワークを形成するように」MA 不[入]<verkostoitua <verkostoida <verkosto <verkko (この語も pyrkiä という動詞に結びつくために MA 不[入]の形になっています) /oppimaan「学ぶように」MA 不[入]<oppia (この語も pyrkiä という動詞に結びつくために MA 不[入]の形になっています) /toisiltaan「おたがいから」[複奪]+ 複 3 所接 <toinen/avautua「開ける」<avata/rikastuttaa「豊かにする」<rikas/

syventää「深める」< syvä/käsitystä「理解を」[分]< käsitys < käsittää/olemuksesta「本性について、本質について」

### ●フィンランド語理解のための訳例

連帯経済の|継続的な|そして|深まるような|民主化することは|意味する|つまり|また、|〈次の〉  
[ことを|共同体は|そして|個人は|試みない|基本的に|排除しようと|他の|共同体を|そして|個人  
を|たとえば|民族へ|もとづくことにより、|〈そうではなく〉|むしろ|統合されるように、|ネットワーク  
化するように|そして|学ぶように|おたがいから]。この|過程の|沿って|開ける|可能性が|豊かにす  
るための|そして|深めるための|それぞれの|個人|そして|共同体の|基本的な|理解を|[自然の|  
そして|人間の|関係について]、|自然の|持続可能性について|そして|その|本質について。

### ◎意訳

つまり連帯経済の民主化が継続的に深化するということは、共同体や個人が基本的には、たとえ  
ば属する民族を理由に他の共同体や個人を排除しようとするのではなく、むしろ統合され、ネットワ  
ークを築き、たがいから学ぶよう努めることを意味することになる。この過程において、自然と人間の  
関係、そして自然の持続可能性やその本質について各個人や共同体が基本的な理解を豊かなも  
のにし深める可能性が開けてくるのである。

### 【14】連帯経済とは「運動」である

Ennemmin kuin jokin tietty, selvärajainen taloudellisen toiminnan muoto  
solidaarisuustalous on globaali, toisenlaista maailmaa tavoitteleva liike  
laajamittaisine kapitalismia vastaan asettuvien talouksien rihmastoineen. [.....]  
Liike tuo yhteen joukon erilaisia taloudellisen toiminnan muotoja, jotka asettavat  
etusijalle ihmiset ja muun luonnon taloudellisten tuotto-odotusten sijaan ja joiden  
ensisijainen päämäärä on yhteisöllisen elämän kestävä ja oikeudenmukainen  
uusintaminen.

### ■語句・文法

ennemmin kuin ~「~よりもむしろ」/selvä-rajainen「明確な境界のある」/toisen-laista「別の種類  
の」[分]< -lainen/tavoitteleva「追求するような」能現分 < tavoitella/laaja-mittaisine「広範囲  
の、大規模な」[共]< -mittainen/asettuvien「踏み入るような、立つような」[複属]< asettava 能  
現分 < asettua/rihmastoineen「リゾームとともに、横断的關係とともに」[共]+ 単 3 所接 <  
rihmasto (rihmasto という単語にははじめて出会ったのですが、そもそもは「菌糸体」という日本語  
に相当するようです。ただし、この語にはフランス語の rhizome に相当する意味もあります。それは  
「さまざまな異質なものが上下関係ではなく横の關係で結びつくような状態」を意味するようです。  
そのため、ここでは「横断的關係」と訳しておくことにします。) /tuoda yhteen「まとめる」(yhteen  
[入]< yksi) /joukon er-ilaisia taloudellisen toiminnan muotoja「さまざまな経済的な活動の形態  
の集団を」(joukon[属対]< joukko, muotoja[複分]< muoto, joukko「集団、グループ」といった

語は分格をしたがえて「～の集団」といった意味を作ります。) / asettaa etu-sijalle 「最優先する」 (etu-sijalle [向] < -sija 「先頭、優先」) / ihmiset ja muun luonnon 「人間を、そして他の自然を」 (これが asettaa etu-sijalle の目的語です) / tuotto-odotusten 「利益期待値の、利潤期待率の」 [複属] < -odotus (odotus < odottaa. tuotto-odotus はしばしば株の取引きにおいて使われるようです。ここでは「期待収益(率)、利益期待(値)、利潤期待(率)」などと訳しておきますが、ほかに正式な日本語があるかもしれません。) / joiden 「それらの」 [複属] < joka (この関係詞は、その前に出てくる jotka という関係代名詞と同様に、直前の muotoja を受けています) / ensi-sijainen 「最優先の、第一の」 / pää-määrä 「目標は」 / uusintaminen 「刷新すること」 動名 < uusintaa < uusi

### ●フィンランド語理解のための訳例

むしろ|<次> [よりも|何らかの|特定の、|明確な境界のある|経済的な|活動の|形]、連帯経済は|である|世界的な、|異なる種類の|世界を|追及するような|運動| [広範な|資本主義に|対して|立つような|経済活動の|横断的關係とともに]。[……]運動は|もたらず|一つに|[集団を|さまざまな|経済的な|活動の|形態の、]|それらは|置く|先頭に|人々を|そして|他の|自然を|[経済的な|期待収益の|代わりに]|そして|それらの|第一の|目標は|である|共同体的な|生活の|持続可能な|そして|公正な|刷新すること。

### ◎意訳

明確な境界線をもつ何らかの特定の経済活動の形態というよりもむしろ、連帯経済とは現在とは異なる世界を追求するような世界的な運動であり、資本主義に対抗するような経済の広範な横断的關係を含むものである。その運動はさまざまな経済活動の形態と結集させるものとなっているが、それらは経済的な期待収益などの代わりに人間と他の自然を最優先するものであり、最優先すべき目標は共同体としての生活を持続可能な、かつ公正な形で刷新することである。

### 【15】連帯経済とは「傘となる概念」である

Samalla solidaarisuustalous on eräänlainen sateenvarjokäsite erilaisten vaihtoehtoisten talouksien tekemisen yhdistämiseksi ja tapa yrittää ottaa haltuun tätä monimuotoista talouden kenttää ja moninkertaistaa eettispoliittisen toiminnan mahdollisuuksia osoittamalla erilaisia toiminnan tapoja, kannustamalla yhteistyöhön ja tuottamalla konkreettisia yhdessä toimimisen ja verkottumisen paikkoja ja mahdollisuuksia.<sup>2</sup>

◇原注(文中で言及されている参考文献など)

2. Esim. Miller, E., ” ”Solidarity Economy: Key Concepts and Issues”. Teoksessa Kawano, E., Masterson T. & Teller-Ellsberg, J. (toim.) *Solidarity Economy I: Building Alternative for People and Planet*. (Amherst, MA: Center for Popular Economics, 2010); Singer, P., *Introdução à Economia Solidária*. São Paulo: Editora Fundação Perseu Abramo, 2002.



## ■ 語句・文法

eräänlainen「ある種の」／sateen-varjo-käsite「傘概念、包括概念、上位概念」／eri-laisten vaihtoehtoisten talouksien tekemisen「さまざまな代替的な経済を実践することの」(vaihtoehtoisten「選択肢をもつような、代替的な」[複属]<-ehtoinen、tekemisen[属]< tekeminen 動名 < tehdä)／yhdistämiseksi「結びつけるために」[変]< yhdistäminen 動名 < yhdistää < yksi／ottaa haltuun「手中に収める」／kenttää「領域を」[分]< kenttä／monin-kertaistaa「倍増させる、増やす」< -kertainen／eettis-poliittisen「倫理政治的な」[属]< -poliittinen／osoittamalla「示すことにより」MA 不[接]< osoittaa／kannustamalla「鼓舞することにより、うながすことにより」MA 不[接]< kannustaa／tuottamalla「作り出すことにより」MA 不[接]< tuottaa／konkreettisia「具体的な」[複分]< konkreettinen／toimimisen「行動することの」[属]< toimiminen 動名 < toimia／verkottumisen「結びつくことの、ネットワーク化することの」[属]< verkottuminen 動名 < verkottua < verkottaa < verkko

## ● フィンランド語理解のための訳例

同時に|連帯経済は|である|ある種の|傘となる概念|[さまざまな|代替的な|経済の|行うことの|結びつけるための]|そして|[方法|試みるための|手中に収めようと|この|多様な|経済の|領域を|そして|倍増させるための<方法>|倫理政治的な|活動の|可能性を]| [示すことにより|さまざまな|活動の|方法を]、|[促すことにより|協働へ]|そして|[生み出すことにより|具体的な|一緒に|行動することの|そして|結びつくことの|場所を|そして|可能性を]。

## ◎ 意訳

同時に連帯経済とは、さまざまな代替的な経済活動の実践を結びつけるための包括的概念であり、また、さまざまな行動の方法が存在することを示し、協働へと人々をうながし、さらに共同で行動し結びつくための場所や可能性を具体的に創り出すことによって、この多様な経済の領域を自分たちの手中に収め、倫理的な政治的行動の可能性を増大させるための方法でもある。

## ★ 補足

【14】【15】にあるように、「連帯経済」という言葉は多様な取り組みをまとめる考え方のようで、特定の経済活動をさすのではないようです。そして、そのような多様な経済活動の一つとして aikapankki「時間銀行」を取り上げていきます。

## 【16】現在の貨幣制度は欠乏と競争にもとづく関係を生み出す

Nykyinen velka- ja korkopohjainen rahajärjestelmä muokkaa suhteistamme niukkuuden ja kilpailun värittämiä tuottaen samalla eriarvoisuutta. Uudenlaiset rahan muodot, jotka perustuvat rahavaluutan ymmärtämiseen yhteiseksi (commos), voivat sen sijaan edistää laadullisesti toisenlaisia suhteita ja toisenlaista taloutta. Niitä luonnehtii yltäkylläisyys niukkuuden sijaan. Yksi osoitus tästä on aikapankkitoiminta.

## ■ 語句・文法

velka- ja korko-pohjainen「負債と利子にもとづくような」/muokkaa「修正する、加工する」< muokata (+[出]+[目的語を]「～を…に」「～から…を」)/suhteistamme「我々の関係から」[複出]+ 複 1 所接 < suhde/niukkuuden「欠乏の、不足の」[属]< niukkuus < niukka/värittämiä「色づけしたようなものを」[複分]< värittämä 動分 < värittää < väri/tuottaen「作り出すことにより」e 不[具]< tuottaa/rahan muodot「お金の形、通貨形態」(これは地域通貨などのことをさしていると思います)/ymmärtämiseen yhteiseksi「共有財だと理解することへ」(ymmärtämiseen[入]> ymmärtäminen 動名 < ymmärtää, yhteiseksi[変]< yhteinen。yhteinen「共、共有財、コモン」については資料IV-2のテキスト【1】の「★補足」を参照してください)/laadullisesti「質的に」[副]< laadullinen < laatu/yltä-kylläisyys「豊富さ、豊かさ、十分であること」/aika-pankki-toiminta「時間銀行活動」

## ● フィンランド語理解のための訳例

現在の|負債<にもとづくような>|そして|利子にもとづくような|貨幣制度は|加工する|我々の関係から|欠乏の|そして|競争の|色づけしたようなものを|[作り出すことにより|同時に|不平等を]。新しい種類の|お金の|形は、|[それらは|もとづく|通貨の|理解することへ|共有財 (commons) だと、]|できる|その|代わりに|うながす|質的に|別の種類の|関係を|そして|別の種類の|経済を。それらを|特徴づける|豊富さが|欠乏の|代わりに。一つの|示すものが|これについて|である|時間銀行活動。

## ◎ 意訳

負債と利子にもとづくような現在の通貨制度は、同時に不平等を生み出しながら我々どうしの関係を欠乏と競争に色づけされたものにしてしまっている。<地域通貨などの>新しい種類の貨幣の形は、貨幣というものを共有財(コモンズ)として理解することにもとづいているが、<現在の通貨制度が生み出すものの>代わりに質的に異なる関係や異なる経済を促進する可能性がある。それらを特徴づけているのは欠乏ではなく豊かさである。このことを示す一つの例が時間銀行の活動である。

## 【17】時間銀行とは行動と協働の一つの形である

Aikapankki on toiminnan ja yhteistyön muoto, jossa yksittäiset ihmiset ja heidän erilaiset yhteenliittymänsä vaihtavat pääosin palveluita mutta myös tavaroita. Maailmanlaajuisesti aikapankkeja on jo tuhansia. Vaihto tapahtuu aikapankkitoiminnan keskeistä periaatetta noudattaen: aivan jokaisen aika, työ ja tarpeet ovat samanarvoisia. Tällaisenaan aikapankkitoiminta muodostaa selkeän vastavoiman vallitsevalle rahajärjestelmälle ja kapitalistiselle markkinataloudelle, jotka saavat käyttövoimansa eri ihmisten ajan eriarvoiseksi määrittelemisestä.

## ■ 語句・文法

yksittäiset「個別の、個々の」[複主]< yksittäinen < yksittäin < yksi/yhteen-liittymänsä「団体は、

連合は、まとまりは「[複主]+ 複 3 所接 < -liittymä (yhteen [入] < yksi, liittymä < liittyä) / pää-  
 osin「おもに」[複具]< -osa / maa-ilman-laajuisesti「世界的に、世界規模で」[副]< -laajuinen ⇒  
 laaja) / tuhansia「数千」[複分]< tuhat / vaihto「交換」< vaihtaa / keskeistä periaatetta「中心  
 的な原則に」[分]< keskeinen periaate / noudattaen「則ることにより、したがうことにより」e 不 [具]  
 < noudattaa / saman-arvoisia「同じ価値であるような」[複分]< -arvoinen / täl-laisenaan「このよ  
 うなものとして」[様]+ 単 3 所接 < täl-lainen / selkeän「明確な」[属対]< selkeä / vasta-voiman  
 「反発力を、抵抗力を」[属対]< -voima / vallitsevalle「支配しているような」[向]< vallitseva 能現  
 分 < vallita / käyttö-voimansa「(自らの)原動力を」[複主対]+ 複 3 所接 < -voima / eri-  
 arvoiseksi「価値の異なるものとして」[変]< -arvoinen / määrittelemisestä「定義することから」[出]  
 < määritteleminen 動名 < määritellä

### ●フィンランド語理解のための訳例

時間銀行は|である|活動の|そして|協働の|形、|そこでは|個々の|人間は|そして|彼らの|さま  
 ざまな|まとまりは|交換する|おもに|サービスを|しかし|また|品物を。世界規模で|時間銀行は|あ  
 る|すでに|数千。交換は|行われる|時間銀行活動の|中心的な|原則に|則ることにより:|まったく|  
 それぞれの人の|時間、|仕事|そして|必要性は|同じ価値がある。このようなものとして|時間銀行  
 活動は|形成する|明確な|抵抗力を|支配しているような|通貨制度に対して|そして|資本主義的な  
 |市場経済に対して、|それらは|得る|(自らの)原動力を|さまざまな|人々の|時間の|価値の異  
 なるものとして|定義することから。

### ◎意訳

時間銀行とは行動と協働の一つの形態であり、そこでは個人や彼らのさまざまな集団がおもにサ  
 ービスを交換するが、また品物を交換することもありうる。世界的にはすでに数千もの時間銀行が存  
 在する。交換は時間銀行活動の中心となる原則にしたがって行われる:つまり、どの人間の時間も  
 仕事も、そして必要性も、その価値は同じである。このようなものとして時間銀行は、異なる人々の時  
 間を価値の異なるものとして定義づけすることから原動力を得ている通貨制度や資本主義的市場  
 経済が支配的となる中で、それらに対する明確な対抗勢力となるだろう。

### 【18】フィンランド初の時間銀行 Stadin Aikapankki

Suomen ensimmäinen aikapankki, Stadin Aikapankki, perustettiin Helsingissä  
 lokakuussa 2009 osaksi kansainvälistä Community Exchange Systems (CES) -  
 verkostoa.

### ■語句・文法

stadi は「都市」、とくに Helsinki を意味する俗語 / perustettiin「設立された」受過 < perustaa /  
 osaksi「一部として」[変]< osa / Community Exchange Systems (CES)「共同体交換システム」(国  
 家通貨を使用せずにモノやサービスを売買できる場、いわゆるプラットフォームとして機能する国際  
 的な組織のようです。詳しくは<<https://www.community-exchange.org/home/>>を見てください。)

●フィンランド語理解のための訳例

フィンランドの|最初の|時間銀行を、|Stadi 時間銀行を、|設立された|Helsinki において|10 月に|2009 年|一部として|国際的な|Community Exchange Systems ((CES)ネットワークの。

◎意訳

フィンランド初の時間銀行である Stadi 時間銀行は、国際的な Community Exchange Systems (CES) ネットワークの一部として 2009 年 10 月に Helsinki で設立された。

【19】Stadi 時間銀行は国際的ネットワークとつながっている

STAP toimii osana kansainvälistä Community Exchange Systems -verkostoa, jossa on mukana yli 800 enemmän tai vähemmän aktiivisesti toimivaa aikapankkia tai paikallisrahaa 80 eri maasta. Suomesta CES-järjestelmään on rekisteröity 45 aikapankkia, mutta vain osa niistä toimii käytännössä.

■語句・文法

STAP = Stadin Aika-pankki/osana「一部として」[様]< osa/enemmän tai vähemmän「多かれ少なかれ」/toimivaa「活動するような」[分]< toimiva 能現分 < toimia/on rekisteröity「登録されている」受完 < rekisteröidä/käytännössä「現実に、実際に」[内]< käytäntö

●フィンランド語理解のための訳例

STAP は|活動する|一部として|国際的な|Community Exchange Systems ネットワークの、|そこには|いる|参加して|800 以上の|多かれ少なかれ|積極的に|活動するような|時間銀行が|あるいは|地域通貨が|80 の|異なる|国々から。フィンランドから|CES システムへ|登録されている|45 の時間銀行を、|しかし|ただ|一部が|それらのうち|活動している|実際に。

◎意訳

STAP は国際的な Community Exchange Systems ネットワークの一部として活動しているが、同ネットワークには 80 の国々から、多かれ少なかれ積極的に活動している 800 以上の時間銀行や、あるいは地域通貨が参加している。フィンランドからは CES システムへ 45 の時間銀行が登録されているが、実際に活動しているのはその一部のみである。

【20】時間銀行では技能を共有する

Stadin Aikapankki on tarkoitettu kaikille Helsingissä ja sen lähistöllä asuville ihmisille, jotka haluavat tarjota omaa aikaansa ja apuansa yhteisön käyttöön ja samalla saada apua omaan arkeen. Aikapankissa jaetaan taitoja niin, että esimerkiksi ompelusta pitävä henkilö tarjoaa korjausompelua muille jäsenille ja saa itselleen apua esimerkiksi lastenhoidossa tai juhlien järjestämisessä.

## ■ 語句・文法

on tarkoitettu「向けられている、意図されている」受完 < tarkoittaa / lähistöllä「近郊に」 / asuville「住んでいるような」 [複向] < asuva 能現分 < asua / aikaansa ja apuansa「(自らの)時間と援助を」 [分] + 複<sub>3</sub> 所接 < aika ja apu / käyttöön「利用へ」 [入] < käyttö < käyttää / arkeen「日常へ」 [入] < arki / jaetaan「分けられる、共有される」受現 < jakaa / taitoja「技能を」 [複分] < taito / ~niin, että ...「～なので…、～の結果として…、…であるように～、…となるように～」 / ompelusta pitävä henkilö「裁縫が好きな人物は」 (ompelusta [出] < ompelu < ommella、pitävä 能現分 < pitää) / korjaus-ompelua「裁縫による修理を」 [分] < -ompelu / itselleen「自分へ」 [向] + 単<sub>3</sub> 所接 < itse / lasten-hoidossa「子どもの世話において」 [内] < -hoito / järjestämisessä「手配することにおいて、開催することにおいて」 [内] < järjestäminen 動名 < järjestää

## ● フィンランド語理解のための訳例

Stadi 時間銀行は | 意図されている | すべての | Helsinki に | そして | その近郊に | 住んでいるような | 人々へ、 | それらは | 望む | 提供する | 自分の | 時間を | そして援助を | 共同体の | 利用へ | そして | 同時に | 得る | 援助を | 自分の | 日常へ。時間銀行では | 分けられる | 技能を | なので | たとえば | 裁縫が | 好きな | 人物は | 提供する | 修繕裁縫を | 他の | 会員たちへ | そして | 得る | 自分自身へ | 助けを | たとえば | 子どもの世話において | あるいは | パーティーの | 開催することにおいて。

## ◎ 意訳

Stadi 時間銀行は、自らの時間や援助を共同体の利用に提供し、同時に自らの日常生活へ援助を得たいと望むような、Helsinki とその近郊に住むすべての人々のためのものである。時間銀行では技能を共有するので、たとえば裁縫が好きな人物は他の会員に裁縫による修理を提供し、自分自身は、たとえば育児やパーティー開催を手伝ってもらう。

## 【21】Stadi 時間銀行で使われる通貨は「ユーロ」ではなく「トビ」

Aikapankki ei tunne euroja vaan valuuttana on tovi. Koska Aikapankin periaatteena on, että kaikkien aika, työ ja avun tarve ovat yhtä arvokkaita, vastaa 1 tovi kaikissa tilanteissa yhtä työtuntia.

## ■ 語句・文法

ei tunne「利用しない」(tuntea は「知っている」という意味ですが、「利用する」といった意味合いで使うことがあります) / tovi は「(短めの)時間、瞬間」といった意味の単語ですが、ここでは時間銀行で使用される「通貨」に相当するものの名称です。そのため日本語訳では「トビ」としておきます。 / periaatteena「原則として」 [様] < periaate / yhtä「同じように」 < yksi / arvokkaita「価値のある」 [複分] < arvokas < arvo / vastata「相当する」 / tilanteissa「状況において」 [複内] < tilanne / yhtä työ-tuntia「1 労働時間に」 [分] < yksi työ-tunti

### ●フィンランド語理解のための訳例

時間銀行は|利用しない|ユーロを|<そうではなく>|通貨として|ある|トビが。なぜなら|時間銀行の|原則として|ある、|<次の>[ことが|すべての人の|時間は、|仕事は|そして|援助の|必要性は|である|同じ|価値あるような]、|相当する|<sub>1</sub> トビは|すべての|状況において|<sub>1</sub> 労働時間に。

### ◎意訳

Stadi 時間銀行ではユーロは使われず、通貨となっているのはトビである。Stadi 時間銀行の原則となっているのは、すべての人の時間、労働、そして援助の必要性は同じ価値のあるものなので、あらゆる状況において<sub>1</sub> トビは<sub>1</sub> 労働時間に相当するものとなっている。

### 【22】労働はすべて同じ価値、だから 1 時間の労働の価格はすべて 1 トビ

Joku jäsen ilmoittaa aikapankissa tarvitsevansa esimerkiksi ikkunanpesua. Toinen jäsen käy hänen luonaan pesemässä ikkunat ja tallettaa tunnin työstä yhden tovin aikapankkiin. Kun sitten ikkunanpesijä tarvitsee myöhemmin vaikka farkun lahkeiden lyhennystä, hän ostaa sen tovillaan toiselta aikapankkilaiselta.

### ■語句・文法

joku「誰か」/ ilmoittaa tarvitsevansa「(自らが) 必要としていると知らせる」(tarvitsevansa [属]+ 単 3 所接 < tarvitseva 能現分 < tarvita) [分構] / ikkunan-pesua「窓掃除を」[分] < -pesu < pestä / luonaan「(～の) もとに」⇒ luota, luo(kse) / pesemässä「洗いに、掃除をしに」MA 不 [内] < pestä / tallettaa「保管する、預ける」/ ikkunan-pesijä「窓掃除をする人」(pesijä < pestä) / vaikka「たとえば、～でも」/ farkun「ジーンズの」[属] < farkku (この語はふつう複数形で使われるので farkkujen となってもよい気がします) / lahkeiden「裾の」[複属] < lahje (lahje はズボンの足の部分です) / lyhennystä「短くすることを」[分] < lyhennys < lyhentää < lyhetä < lyhyt / tovillaan「(自らの) tovi で」[接]+ 単 3 所接 < tovi / aika-pankkilaiselta「時間銀行の会員から」[奪] < -pankkilainen

### ●フィンランド語理解のための訳例

だれか|会員が|知らせる|時間銀行にて|(自らが) 必要としていると|たとえば|窓掃除を。別の|会員が|訪れる|その人の|もとを|掃除をしに|窓を|そして|預ける|一時間の|仕事について|<sub>1</sub> トビを|時間銀行へ。<次の>[ときに|それから|窓掃除をした人が|必要とする|後に|たとえば|ジーンズの|裾の|短くすることを]、|その人は|買う|それを|(自らの)トビで|別の|時間銀行の会員から。

### ◎意訳

会員の誰かが、たとえば窓の掃除を必要としているのだと時間銀行で告知をする。すると別の会員が窓を掃除するためにその人のもとを訪れ、そして一時間の労働について<sub>1</sub> トビを時間銀行に預けることになる。それから後になって窓掃除をした人が、たとえばジーンズの裾を短くする必要があるれば、自分のトビを使って時間銀行の別の会員から裾上げの作業を購入するのである。

## 【23】時間銀行の原則の一つは「相互性」

Aikapankin kantava periaate on, että kaikki työ on samanarvoista. Tunti haravointia vastaa kotisivujen rakentamiseen käytettyä tuntia.

Toinen pääperiaate on vastavuoroisuus. Sen vuoksi omalla tilillä saa olla korkeintaan 50 tovia miinusta tai plussaa.

### ■ 語句・文法

kantava「支えるような」能現分 < kantaa / haravointia「熊手・レーキで草や葉を掃除すること、庭掃除」[分]< haravointi < haravoida < harava / koti-sivujen「ホームページの」[複属]< -sivu / käytetty「使われたような」[分]< käytetty 受過分 < käyttää / vasta-vuoroisuus「相互性、相互関係、互惠性」< -vuoroinen / tilillä「口座に」[接]< tili / korkeintaan「最高でも」[分]+ 単<sub>3</sub>所接 < korkein 最 < korkea / miinusta「マイナス」[分]< miinus / plussaa「プラス」[分]< plussa

### ● フィンランド語理解のための訳例

時間銀行の|支えるような|原則は|である、|<次の>[こと|すべての|仕事は|同じ価値である。|一時間は|庭掃除の]|相当する|[ホームページの|構築することへ|使われた|一時間に]。

もう一つの|主要原則は|相互性である。その|ために|自らの|口座には|よい|ある|最高でも|50トビが|マイナス|あるいは|プラス。

### ◎ 意訳

時間銀行の根幹を支える原則とは、あらゆる労働の価値が同等であるということである。つまり、たとえば一時間の庭掃除には、ホームページの作成に費やされた一時間が相当する。

時間銀行の二番目の主要原則は相互性というものである。そのため、自分の口座に預けられるのは最低でもマイナス 50 トビ、最高でもプラス 50 トビまでである。

## 【24】時間銀行は「対等な人どうしによる共同生産」

STAP ei ole rekisteröity yhdistys tai hanke, vaan se on vertaistuotantoa: verkosto, joka on kehittynyt itseorganisoituneesti ja jäsenten kollektiivisen aktiivisuuden varassa. STAP:ssa toimii ydinryhmä ja kaikki isommat päätökset tehdään jäsentapaamisissa. Yhdessä on myös määritelty toiminnan tavoitteita ja arvoja: tavoitteena on edistää ihmisten keskinäistä avunantoa ja sitä kautta kehittää kulttuuria yhteisöllisempään suuntaan. STAP vahvistaa sosiaalisesti ja ekologisesti oikeudenmukaista paikallistaloutta, jossa jokaisella ihmisellä on yhtäläinen arvo ja osallistumisen mahdollisuudet.

### ■ 語句・文法

rekisteröity「(公式に)登録されたような」受過分 < rekisteröidä / vertais-tuotantoa「対等な人どうしによる共同生産、ピア生産」(これについては資料IV-2で詳しく扱いましたので確認してください) / itse-organisoituneesti「自主的に組織化して、自主的に組織化するようにして」[副]<



-organisoitunut 能過分 < organisoitua「組織化する」/ kollektiivisen「集合的な」[属]< kollektiivinen/aktiivisuuden「積極性の」[属]< aktiivisuus < aktiivinen/varassa「もつづいて、頼って」/ ydin-ryhmä「中核集団、コアグループ」/ isommat「より大きな」[複主対]< isompi 比 < iso/jäsen-tapaamisissa「会員集会において」[複内]< -tapaaminen/on määritelty「定義された、明確にされた」受完 < määritellä/avun-antoa「援助(を与えること)を」[分]< -anto < antaa/yhteisöllisempään suuntaan「より共同体的な方向へ、よりコミュニティ志向の方向へ」[入]< yhteisöllisempi suunta (yhteisöllisempi 比 < yhteisöllinen < yhteisö) / paikallis-taloutta「地域経済を、地元経済を」[分]< -talous/yhtäläinen「同じような」< yksi/osallistumisen「参加することの」[属]< osallistuminen 動名 < osallistua

### ●フィンランド語理解のための訳例

STAP は|ではない|公式に登録された|協会|あるいは|プロジェクト、|<そうではなく>|それは|対等な人どうしによる共同生産(ピア生産)である:|<つまり>ネットワーク、|それは|発展してきた|自主的に組織化するようにして|そして|会員たちの|集合的な|積極性の|もつづいて。STAP において|機能する|中核集団が|そして|すべての|より大きな|決定を|なされる|会員集会において。一緒に|また定義されている|活動の|目的を|そして|価値を:|目的として|ある|促進することが|人々の|相互の|援助(を与えること)を|そして|それを|通じて|発展させる|文化を|より共同体的な|方向へ。STAP は|強化する|社会的に|そして|生態的に|公正な|地域経済を、|そこで|それぞれの|人には|ある|同じような|価値が|そして|参加することの|可能性が。

### ◎意識

STAP は公式に登録された協会組織でも企画でもなく、対等な人どうしによる共同生産、いわゆるピア生産である:つまり、自主的に組織化する会員たちの集合的な積極性にもつづき発展してきたネットワークである。STAP においては中核となる集団が活動しているが、より大きな決定は会員集会においてなされる。活動の目的や掲げる価値観もまた会員と一緒に決定してきた:その目的となっているのは、人々相互の助け合いを促進し、それを通じてより共同体的な方向へと文化を発展させることである。STAP は、それぞれの人間に同等な価値と参加の可能性が認められるような、社会的・生態的に公正な地域経済を強化する。

### ★補足

【24】では aikapankki「時間銀行」が vertaistuotanto「対等な人どうしによる共同生産、ピア生産」だという話が出てきました。この vertaistuotanto については資料IV-2で扱いましたので、そちらも確認してください。「連帯経済」は多様な経済活動をまとめる概念だという話がありましたが、vertaistuotanto は「連帯経済」の代表的な形かもしれません。

## 【25】時間銀行の活動は「正当な経済活動」ではないのか

Talouden käsittein aikapankkitoimintaa ei sen sijaan yleensä määritellä. Näin tullaan luoneeksi kuva – tahattomasti tai tarkoituksella – että aikapankilla ei ole mitään tekemistä ”oikean talouden” kanssa.

### ■ 語句・文法

käsittein 「概念により、概念を使って」[複具] < käsite / ei määritellä 「定義されない」受現否 < määritellä / tullaan luoneeksi 「作られることになる」(tullaan 受現 < tulla、luoneeksi [変] < luonut 能過分 < luoda。tulla と能動過去分詞の変格の形が結びつくと「~することになる」という意味を表しますが、しばしば否定的な意味をもちます。ここでも筆者は否定的な気持ちで使っていると思います。) / kuva 「絵を、像を、イメージを」 / tahattomasti 「意図せずに」[副] < tahaton / tarkoituksella 「意図的に、目的をもって」[接] < tarkoitus / ei ole mitään tekemistä ~ kanssa 「~とは何の関係もない」(tekemistä [分] < tekeminen 動名 < tehdä。tekeminen には「関係」といった意味があります)

### ● フィンランド語理解のための訳例

経済の | 概念を使って | 時間銀行の活動を | ない | その | 代わり | 一般的に | 定義されくない。こうして | 作られることになる | イメージが | 一意図せずに | あるいは | 意図的に | — | <次> [だという | 時間銀行には | ない | 何の | 関係も | 「正当な | 経済」の | とは]。

### ◎ 意訳

それに対して、時間銀行の活動が経済の概念を使って定義されることは一般的にない。この結果、意図せずに、あるいは意図的に、時間銀行の活動には「正当な経済<活動>」とは何のかかわりもないという印象が作り出されてしまう。

## 【26】日々の生活をいかに過ごすのか、そのすべてが経済活動である

Tämä käsitys on kuitenkin ongelmallinen solidaarisuustalouden näkökulmasta, joka korostaa, että talous on kaikkea sitä, miten järjestämme jokapäiväisen elämämme tarpeidemme ja arvojemme mukaan. Uintiopetus, kotisivujen suunnittelu, peltotyö, mehulingon lainaaminen tai vaikkapa huolia kuuntelevan ihmisen löytäminen ovat kaikki käytännön esimerkkejä siitä, minkälaisia palveluja aikapankista voi löytää. Kun aikapankki käsitetään tällaisen solidaarisuustalouden käytäntönä, voidaan myös paremmin ymmärtää sen mahdollisuudet monien sosiaalisten ja ekologisten ongelmien ratkaisemisessa.

### ■ 語句・文法

ongelmallinen 「問題のあるような」 < ongelma / korostaa 「強調する」 / kaikkea sitä, miten ~ 「いかに~することのかのすべて」 / järjestää 「手配する / tarpeidemme ja arvojemme mukaan 「我々の必要性と価値観にしたがって」(tarpeidemme [複属] + 複 1 所接 < tarve、arvojemme [複属] + 複 1

所接 < arvo) / uinti-opetus「水泳を教えること」(uinti < uida, opetus < opettaa) / mehu-lingon「ジュースの、しぼり機の」[属] < -linko / lainaaminen「貸すこと、借りること」動名 < lainata / vaikkapa「たとえば」 / huolia kuuntelevan ihmisen löytäminen「心配事を聞いてくれる人を見つけること」(kuuntelevan [属] < kuunteleva 能現分 < kuunnella, löytäminen 動名 < löytää) / käytännön「実際の、実践の」[属] < käytäntö / siitä「~について」[出] < se / käsitetään「理解される」受現 < käsittää / käytäntönä「実践として」[様] < käytäntö / paremmin「よりよく」比 < hyvin / ratkaisemisessa「解決することにおいて」[内] < ratkaiseminen 動名 < ratkaista

### ●フィンランド語理解のための訳例

この|理解は|である|しかしながら|問題のあるような|連帯経済の|視点から、|それは|強調する|  
|<次の>[ことを|経済は|である|すべての|それ、|いかに|我々が手配するか|毎日の|我々の生活|  
を|我々の必要性の|そして|我々の価値観の|したがって]。水泳を教えることは、|ホームページの|  
計画することは、|畑仕事は|ユーザーの|貸し借りすることは|あるいは|たとえば|心配事を|聞いて|  
くれるような|人の|を見つけることは|である|すべて|実践の|例|<次に>[ついでに|どのよう|な|サ|  
ービスを|時間銀行から|できる|見つける]。<次の>[ときに|時間銀行を|理解される|このような|  
連帯経済の|実践として]、|できる|また|よりよく|理解する|その|可能性を|多くの|社会的な|そし|  
て|生態的な|問題の|解決することにおいて。

### ◎意訳

しかし<時間銀行は正当な経済活動ではないとするような>このような理解は連帯経済の視点からすれば問題を含んでいる。というのも、我々が自分たちの必要性や価値観にもとづいて日々の生活をいかに過ごすのかということのすべてが経済活動であることを連帯経済は強調するからである。水泳を教えること、ホームページをデザインすること、畑仕事、ユーザーを貸し借りすること、あるいは心配事に耳を傾けてくれる人を見つけることなどもすべてが、時間銀行から見つけることのできるサービスの実践例である。このような連帯経済を実践するものと時間銀行を理解すれば、また多くの社会的・生態的問題に対する解決において連帯経済がもつ可能性もよりよく理解できるだろう。

### 【27】時間銀行の活動はボランティア活動ではない

Tämä on jakamistaloutta, urbaania naapuriapua, verkostoitumista, yhteisövaihtopalvelua. Mutta hyväntekeväisyyttä se ei ole, eikä oikein vapaaehtoistyötäkään.

### ■語句・文法

jakamis-taloutta「共有経済、シェアリング・エコノミー」[分] < -talous (共有経済について資料IV-4を参照) / urbaania naapuri-apua「都市の隣人援助」[分] < urbaani naapuri-apu / verkostoitumista「ネットワーク化すること」[分] < verkostoituminen 動名 < verkostoitua < verkostoida < verkosto < verkko / yhteisö-vaihto-palvelua「共同体交換サービス」 / hyväntekeväisyyttä「慈善活動」[分] < -tekeväisyys < -tekeväinen (tekeväinen < tekevä < tehdä) /

vapaa-ehtois-työtä-kään「ボランティア活動でも」

●フィンランド語理解のための訳例

これは|である|共有経済、|都市の|隣人援助、|ネットワーク化すること、|共同体交換サービス。  
しかし|慈善活動では|それは|ない、|そして、ない|正しくは|ボランティア活動でも。

◎意識

これ<=時間銀行>は共有経済であり、都市における近隣の人々の助け合いであり、人々がネットワークを作ることであり、そして共同体において交換を行うためのサービスである。しかし、それは慈善活動ではなく、また正確にはボランティア活動でもないのである。

★補足

時間銀行はボランティア活動ではなく、正当な経済活動の一つであるという主張があるようです。そして、その時間銀行と関連する可能性があるのが、ここで扱っている「連帯経済」と、資料IV-4で取り上げた「共有経済」です。次の【28】からは、この問題について見ていくことにします。

【28】時間銀行は共有経済でもあり、連帯経済でもあるのか

Aikapankkia voi pitää vaihtoehtoisena taloustoimintana, sillä se edistää vaihtoehtovaluutan käyttöä ja luo mahdollisuuksia toimia vallitsevasta taloushegemoniasta poikkeavasti. Sen voi nähdä sekä jakamistalouden että solidaarisuustalouden muotona, mutta näillä talouden muodoilla on eronsa ja niiden määrittely on yhä avoin prosessi.

■語句・文法

pitää「みなす」(+ [分]+ [様]) / vaihto-ehto-valuutan「代替通貨の」[属]< -valuutta / talous-hegemoniasta「経済覇権から、経済ヘゲモニーから」[出]< hegemonia (「ヘゲモニー、覇権」とは圧倒的な力を背景に支配することを意味するのだと思います。またイタリアの思想家であるアントニオ・グラムシという人のヘゲモニー論は非常の興味深いものですので勉強する価値があると思います。) / poikkeavasti「異なるように、外れるように」[副]< poikkeava 能現分 < poiketa (+ [出]) / nähdä「みる、みなす」(+ [目的語]+ [様]) / näillä talouden muodoilla「これらの経済形態には」 / määrittely「定義」< määritellä

●フィンランド語理解のための訳例

時間銀行を|できる|みなす|代替的な|経済活動だと、|というのも|それは|促進する|代替通貨の|利用を|そして|作り出す|可能性を|活動する|支配的な|経済ヘゲモニーから|異なるように。それを|できる|みる|共有経済の|そして|連帯経済の|形として、|しかし|これらの|経済の|形には|ある|(自らの)違いが|そして|それらの|定義は|である|依然として|開かれた|過程。

## ◎意訳

時間銀行は代替的な経済活動とみなすこともできる。というのも、それは代替通貨の利用を促進し、また支配的なものとなっている経済的覇権とは異なる形で活動する可能性を生み出すからである。時間銀行は共有経済と連帯経済双方の一形態だとみることができ、これら二つの経済形態には違いがあり、それらをどのように定義するのかが依然として未解決の過程にある。

## 【29】共有経済と連帯経済の違いを確認することが重要

Aikapankki toimii osana monimuotoista, demokraattista taloutta, jossa tuetaan ja vahvistetaan hyvinvointia, ja sitä voi siksi pitää osana solidaarisuustaloutta. Jakamistaloudeksi sen voi lukea, jaetaanhan siinä aikaa ja käytetään usein myös nykyteknologiaa yhteydenpitoon. Aikapankille voi olla identiteettikysymys, haluaako se määritellä itsensä solidaarisuus- vai jakamistaloudeksi. Esimerkiksi Stadin aikapankki on aktiivisesti nostanut esiin solidaarisuustalouteen liittyviä piirteitä. Toimintaperiaatteiden vuoksi on kuitenkin aiheellista erotella jakamistalous ja solidaarisuustalous toisistaan.

### ■ 語句・文法

osana moni-muotoista, demokraattista taloutta「多様で民主的な経済の一部として」/ tuetaan「支援される」受現 < tukea / vahvistetaan「強化される」受現 < vahvistaa / lukea「含める、みなす」(+ [変]) / jaetaan-han「なぜなら共有されるから」受現 + -han < jakaa (-hän/-hän は「よく知られているように」といったニュアンスを含め理由を述べる時に使われます。「だって～でしょ」といったニュアンスを感じることもあります。) / siinä「そこでは、その中では」[内] < se / nyky-teknologiaa「現代技術を」[分] < -teknologia / yhteyden-pitoon「連絡へ、連絡を取るのに」[入] < -pito < pitää / identiteetti-kysymys「アイデンティティーの問題、自分が何者であるのかに関わる問題」 / itsensä「自分自身を」[属対]+ 単<sub>3</sub> 所接 < itse / liittyviä「結びつくような、関連するような」[複分] < liittyvä 能現分 < liittyä / piirteitä「特徴を」[複分] < piirre / toiminta-periaatteiden「活動原則の」[複属] < -periaate / aiheellista「妥当である、すべきである」[分] < aiheellinen < aihe / erotella「区別する」< erottaa < ero / toisistaan「おたがいから」[複出]+ 複<sub>3</sub> 所接 < toinen

### ● フィンランド語理解のための訳例

時間銀行は|活動する|一部として|多様な、|民主的な|経済の、|そこでは|支援される|そして|強化される|福祉・厚生を、|そして|それを|できる|そのために|みなす|一部だと|連帯経済の。共有経済だと|それを|できる|みなす、|なぜなら共有されるから|そこでは|時間を|そして|使われる|しばしば|また|現代技術を|連絡のために。時間銀行にとって|ありうる|アイデンティティーの問題、|望むのかどうか|それは|定義する|自分自身を|連帯<経済だと>|それとも|共有経済だと。たとえば|Stadi 時間銀行は|積極的に|上げてきた|前へ|連帯経済へ|結びつくような|特徴を。活動原則の|ために|ある|いずれにしても|妥当で|区別することが|共有経済を|そして|連帯経済を|おたがいから。

## ◎意訳

時間銀行は人々の福祉・厚生を支援し強化しようとする多様で民主的な経済活動の一部として活動しており、しがって連帯経済の一部とみなすことができる。一方、時間銀行を共有経済だと考えることもできる。というのも、そこでは時間を共有し、たがいと連絡を取り合うためにしばしば現代的な技術を利用するのであるから。しかし、時間銀行にとっては、自らを連帯経済として定義することを望むのか、あるいは共有経済として定義することを望むのか、ということは自らが何者であるのかということに関わる問題である可能性がある。たとえば Stadi 時間銀行は、連帯経済に関連するような特徴を積極的に前面に押し出してきた。活動の原則に目を向ければ、いずれにしても共有経済と連帯経済とをたがいから区別するのが妥当である。

## 【30】共有経済は「プラットフォーム資本主義」とも呼ばれる

Jakamistalouden voittoa tavoittelevia yrityksiä on kutsuttu myös alustakapitalismiksi, sillä nettialustoilla tapahtuva toiminta perustuu alihankkijasuhteisiin ja voittojen keskittymiseen pienelle määrälle ihmisiä.

### ■語句・文法

voittoa「利益を」[分]< voitto < voittoa / tavoittelevia「追求するような」[複分]< tavoitteleva 能現分 < tavoitella / on kutsuttu「呼ばれている」受完 < kutsua / alusta-kapitalismiksi「プラットフォーム資本主義と」[変]< -kapitalismi / netti-alustoilla「ウェブ・プラットフォームにおいて、オンライン・プラットフォームにおいて」[複接]< -alusta（「プラットフォーム」とはもちろん駅の「フォーム」などのことでもあります、事業などを行うための基盤となるウェブ上の環境を意味することが最近では多いようです。おそらく私などより皆さんの方がよくご存知でしょう。） / tapahtuva「起こるような、行われるような」能現分 < tapahtua / ali-hankkija-suhteisiin「下請け関係へ」[複入]< -suhde / keskittymiseen「集中することへ」[入]< keskittyminen 動名 < keskittyä / pienelle määrälle ihmisiä「少数の人々へ」（直訳すれば「人々の小さな数（量）へ」とでもなるでしょうか。määrä「数、数量、集団」といった語には「~の」に相当する語がしばしば分格の形で続きます。）

### ●フィンランド語理解のための訳例

共有経済の|利益を|追及するような|企業を|呼ばれている|また|プラットフォーム資本主義と、|  
というの|ウェブ・プラットフォームにおいて|行われるような|活動は|もとづくから|下請け関係へ|  
そして|利益の|集中することへ|小さな数へ|人々の。

## ◎意訳

利益を追求するような共有経済における企業はまたプラットフォーム資本主義とも呼ばれてきた。なぜなら、オンライン・プラットフォームにおいて行われる事業は下請け関係と、少数の人々へ利益が集中することにもとづくものだからである。

### 【31】共有経済は労働力を悪用し資本主義体制を支えるものなのか

Jakamistalouskäsitettä voikin kritisoida markkinointitempuksi, jonka kautta jakamisen ja yhteisöllisyyden idealla hyväksikäytetään työvoimaa (kuten Uberin tapauksessa) ja tuetaan kapitalistista talousjärjestelmää.

#### ■ 語句・文法

kritisoida「批判する」／markkinointi-tempuksi「マーケティング・トリックだと、物やサービスを売るためのまやかしだと」[変]<-tempu／jonka kautta「それを通して」(jonka[属]<joka)／yhteisöllisyyden「共同体であることの、コミュニティであることの」[属]<yhteisöllisyys <yhteisöllinen <yhteisö／hyväksi-käytetään「悪用される、利用される」受現 <-käyttää (= käyttää hyväksi)／Uberin「ウーバーの、Uberの」[属]<Uber／talous-järjestelmää「経済体制を」[分]<-järjestelmä

#### ● フィンランド語理解のための訳例

共有経済概念を|できる|批判する|マーケティング・トリックだと、|その|通して|共有することの|そして|共同体であることの|アイデアにより|悪用される|労働力を(〈次の〉[ように|ウーバーの|場合における])|そして|支援される|資本主義的な|経済体制を。

#### ◎ 意訳

実際に共有経済という概念は、モノやサービスを売るためのまやかしだと批判することができるだろう。そのまやかしを通して、共有や共同体といった考え方により(たとえば、ウーバーの場合のように)労働力を悪用し、資本主義的な経済体制を支えているのである。

### 【32】連帯経済と共有経済の最大の違いは「影響を与える」こととの関係にある

Suuri ero solidaarisuustalouden ja jakamistalouden välillä näkyy niiden suhteessa yhteiskunnalliseen vaikuttamiseen.

#### ■ 語句・文法

niiden suhteessa「それらの関係に」(niiden[属]<ne、suhteessa[内]<suhde)／vaikuttamiseen「影響を与えることへ」[入]<vaikuttaminen 動名 <vaikuttaa

#### ● フィンランド語理解のための訳例

[大きな|違いは|連帯経済の|そして|共有経済の|間における]|見える|それらの|関係の中に|社会的な|影響を与えることへ。

#### ◎ 意訳

連帯経済と共有経済の大きな違いは、それらの社会的影響に対する関係の中に見て取ることができる。



### 【33】影響を与えることは連帯経済の活動の中心である

Solidaarisuustaloudessa vaikuttaminen on keskeinen osa toimintaa, sillä tavoitteena ovat perustavanlaatuiset muutokset talousjärjestelmässä. Vaikuttamista tehdään läpinäkyvistä, eettisiin ja demokraattisiin arvoihin perustuvista lähtökohdista. Solidaarisuustalouden päätavoite on lisätä hyvinvointia, eikä sen – kuten ei aikapankinkaan – tarkoituksena ole korvata julkisia palveluita, jotka ovat kaikkien saatavilla ja joita hallitaan edustuksellisen demokratian kautta.

#### ■ 語句・文法

tavoitteena「目的として、目標として」[様]<tavoite(単数様格になっていますが、次に続く述語動詞も主語も複数形なので、tavoitteina という複数様格になっていてもおかしくない気がします)／perustavanlaatuiset「基本的性質をもつような、根本的な」[複主]<-laatuinen < laatu／läpinäkyvistä「透明な」[複出]<-näkyvä 能現分 < näkyä／eettisiin ja demokraattisiin arvoihin「倫理的な、そして民主的な価値へ」[複入]< eettinen ja demokraattinen arvo／perustuvista「もとづくような」[複出]< perustuva 能現分 < perustua／lähtökohdista「出発点から、全体から、土台から」[複出]<-kohta／eikä sen – kuten ei aika-pankinkaan – tarkoituksena ole korvata「そして、その目的として—時間銀行の〈目的〉としてと同じく—あるのは取って代わることではない」(tarkoituksena「目的として」[様]<tarkoitus, korvata「取って代わる」／julkisia palveluita「公的サービスに」[複分]<julkinen palvelu／kaikkien「すべての人の」[複属]< kaikki／saatavilla「手に入れられるところに」[複接]< saatava 受現分 < saada／hallitaan「統治される」受現 < hallita／edustuksellisen「代表の、代表するような」[属]< edustuksellinen < edustus < edustaa

#### ● フィンランド語理解のための訳例

連帯経済において|影響を与えることは|である|中心的な|部分|活動の、|というも|目的として|ある|根本的な|変化が|経済体制における。影響を与えることを|行われる|透明な、|[倫理的な|そして|民主的な|価値観に]|もとづくような|出発点から。連帯経済の|主目的は|である|増やすこと|福祉・厚生を、|そして、ではない|その〈目的として〉|—〈次の〉[ように|ではない|時間銀行の目的として]も|—目的として|取って代わること|公的な|サービスに、|それらは|ある|すべての人々の|手に入れられるところに|そして|それらを|統治される|代表するような|民主主義の|通して。

#### ◎ 意訳

影響を与えるということは連帯経済の活動の中心となるものの一部である。なぜなら、連帯経済の目的となっているのは経済体制において根本的な変化を起こすことであるからである。影響を与える行為は、倫理的・民主的な価値観にもとづくような透明性のある出発点に立って行われる。連帯経済の主要な目的は〈人々の〉福祉・厚生を増大させることであり、その目的は、すべての人々が利用でき、代表民主主義により統治される公的サービスに取って代わろうとすることではなく、それは時間銀行についても同様である。

### 【34】共有経済はあくまでも企業活動が有利になるよう影響力を発揮する

Jakamistaloudessa yhteiskunnallinen vaikuttaminen on monesti piilotettua, ja sillä yritetään muokata ja vapauttaa sääntelyä tukemaan voiton tavoittelua. Jakamistalouden yritykset hyödyntävät palvelun käyttäjistä keräämiään tietoja vaikuttaakseen julkiseen päätöksentekoon yritystoimintansa tueksi.

#### ■ 語句・文法

monesti「多くの場合、何度も」[副]< moni/piilotettua「隠されたような」[分]< piilotettu 受過分 < piilottaa/yritetään「試みられる」受現 < yrittää/muokata「修正する、加工する」/vapauttaa「解放する、自由にする」< vapaa/sääntelyä「規制を」[分]< sääntely < säännellä/hyödyntää「利用する、活用する」< hyöty/käyttäjistä「利用者たちから」[複出]< käyttäjä < käyttää/keräämiään「(自らが)集めたような」[複分]+ 複<sub>3</sub> 所接 < keräämä 動分 < kerätä/vaikuttaakseen「影響を与えるために」A 不[変]+ 複<sub>3</sub> 所接/yritys-toimintansa「(自らの)企業活動の」[属]+ 複<sub>3</sub> 所接 < -toiminta/tueksi「支援として、援助として」[変]< tuki

#### ● フィンランド語理解のための訳例

共有経済において社会的な影響を与えることはである多くの場合隠されたような、そしてそれにより試みられる修正しようとそして自由にしようと規制を支えるために利益の追及を。共有経済の企業は利用するサービスの利用者たちから(自らが)集めた情報を影響を与えるために公的な決定へ(自らの)企業活動の支えとして。

#### ◎ 意訳

共有経済において社会的に影響を与えるという問題はしばしば隠蔽されたものとなっており、利益追求を助けるよう規制を修正し、また緩和することが共有経済を使って試みられている。共有経済に携わる企業は、自らの企業活動を有利にするよう公的な意思決定に影響を与えるために、サービスの利用者たちから集めた情報を利用している。

### 【35】共有経済は収集した情報を隠蔽している

Kerätyistä tiedoista julkaistaan yleisölle vain huolellisesti valikoitu osa. Esimerkiksi Uberia on sakotettu Kaliforniassa, koska se ei luovuttanut tarpeellisia tietoja niitä vaativille viranomaisille. Airbnb taas julkaisi lehdistötiedotteen toimintansa vaikutuksesta asumisen hintoihin, mutta varsinaista raporttia ei koskaan julkaistu.

#### ■ 語句・文法

kerätyistä「集められたような」[複出]< kerätty 受過分 < kerätä/julkaistaan「公表される」受現 < julkaista/yleisölle「大衆へ、一般へ」[向]< yleisö/huolellisesti「注意深く」[副]< huolellinen < huoli/valikoitu「選択されたような」受過分 < valikoida/Uberia「ウーバーを」[分]< Uber(「ウーバー」については皆さんよくご存じだと思います)/on sakotettu「罰金を科せられた」受完 < sakottaa < sakko/luovuttaa「提出する」/vaativille「要求するような」[複向]< vaativa 能現分 <

vaatia/viran-omaisille「関係当局へ」[複向]<-omainen/Airbnb「エアビーアンドビー」(資料 IV-4で出てきましたが、「エアビーアンドビー」はオンライン上で民泊サービスを仲介するサービスのように、世界 190 か国以上で利用されているそうです) / lehdistö-tiedotteen「報道発表を、プレスリリースを」[属対]<-tiedote < tiedotta < tieto < tietää / toimintansa「(自らの)事業の」[属]+単3所接 < toiminta / vaikutuksesta「影響について」[出]< vaikutus < vaikuttaa / asumisen「住むことの、居住の」[属]< asuminen 動名 < asua / varsinaista「本来の、実際の」[分]< varsinainen / ei julkaistu「公表されなかった」受完否 < julkaista

### ●フィンランド語理解のための訳例

集められた|情報のうち|公表される|大衆へ|ただ|注意深く|選択された|部分を。たとえば|ウーバーを|罰金を科されている|カリフォルニアにおいて、|なぜなら|それは|提出しなかった|必要な|情報を|それらを|要求する|当局へ。エアビーアンドビーは|一方|公表した|報道発表を|自らの事業の|影響について|住むことの|価格へ、|しかし|本来の|報告書を|けって|公表されなかった。

### ◎意識

収集された情報のうち注意深く選択された一部のみが公表されるのである。たとえばウーバーは、情報を要求する関係当局に対して必要な情報を提出しなかったためにカリフォルニアにおいて罰金を科されている。一方、エアビーアンドビーは自らの事業が住居費に与える影響について報道発表をしているが、本来の報告書はけって公表されなかった。

### 【36】共有経済は公共サービスを破壊する可能性があるのかもしれない

Jakamistalouden toiminnassa pyritäänkin pääasiassa vaikuttamaan, jotta kilpailua avattaisiin uusille ”vaihtoeidoille” eli voittoa tavoitteleville yrityksille, mikä voi vaikuttaa rapauttavasti julkisiin ja säännelyihin palveluihin. Tämä voi pahimmassa tapauksessa vaarantaa palveluiden universaalien saatavuuden, kuten hankaloittaa asunnon saamista.

### ■語句・文法

pyritäänkin「(実際のところ)試みられる」受現 + -kin < pyrkiä (-kinのニュアンスを日本語にするのが難しいのですが、たとえば「実際のところ」とでも考えてはどうかと思います) / avattaisiin「開かれるだろう」[条]受現 < avata / vaihto-ehdoille「選択肢へ」[複向]< -ehto / mikä「そのことは」(前の節の内容全体を受ける関係詞) / rapauttavasti「風化させるように、浸食するように、なし崩しにするように」[副]< rapauttava 能現分 < rapauttaa / säännelyihin「規制されたような」[複入]< säännely 受過分 < säännellä / pahimmassa tapauksessa「最悪の場合には」[内]< pahin tapaus (pahin 最 < paha) / vaarantaa「危険にさらす」< vaara / universaalien「普遍的な」[属対]< universaali / saatavuuden「手に入る可能性を、入手する権利を、アベイラビリティを、アクセスを」[属対]< saatavuus < saatava 受現分 < saada / hankaloittaa「面倒なものにする」< hankala / saamista「手に入れることを」[分]< saaminen 動名 < saada

### ●フィンランド語理解のための訳例

共有経済の|事業において|(実際には)試みられる|おもに|影響を与えようと、|〈次の〉[ために|競争を|開かれるだろう|新しい|「選択肢へ」|つまり|利益を|追及するような|企業へ]、|そのことは|ありうる|影響を与える|浸食するようにして|公的な|そして|規制された|サービスへ。これは|ありうる|最悪の|場合に|危険にさらす|サービスの|普遍的に|手に入る可能性を、|〈次の〉[ように|面倒なものにする|住居の|手に入れることを。

### ◎意訳

共有経済における事業がおもに影響を及ぼそうとしているのは、新しい選択肢である営利企業に対しても競争が開かれるようにするためだが、このことは規制された公共サービスに対してなし崩しの影響を与える可能性がある。最悪の場合、このことは、たとえば住居の入手を困難なものにするなど、サービスに対する普遍的なアクセスを危険にさらす可能性がある。

### 【37】連帯経済と共有経済における最優先事項とは何か

Solidaarisuustaloudessa ensisijaista on tarpeiden täyttäminen ja hyvinvoinnin turvaaminen. Jakamistaloudessa taas puhutaan lähinnä resurssien tehokkaammasta käytöstä ja palveluiden tai elämysten, kuten matkailun, saatavuudesta suuremmalle joukolle ihmisiä niiden halpenemisen myötä.

### ■語句・文法

ensi-sijaista「最優先の、第一の」[分]<-sijainen<sija/täyttäminen「満たすこと」動名<täyttää<täysi/turvaaminen「守ること、保障すること」動名<turvata<turva/lähinnä「おもに」/resurssien「資源の」[複属]<resurssi/tehokkaammasta「より効率的な」[出]<tehokkaampi 比<tehokas<teho/käytöstä「使用について」[出]<käyttö<käyttää/elämysten「体験の」[複属]<elämys<elää/matkailun「旅行の」[属]<matkailu<matkailla<matkata<matka/saatavuudesta「手に入る可能性について、入手する権利について、アベイラビリティについて、アクセスについて」[出]<saatavuus<saatava 受現分<saada/suuremmalle joukolle ihmisiä「より多くの人々へ、人々のより大きな集団へ」([向]<suurempi 比<suuri)/halpenemisen「安くなることの」[属]<halpeneminen 動名<halveta<halpa

### ●フィンランド語理解のための訳例

連帯経済において|最優先で|ある|必要性の|満たすことが|そして|福祉・厚生を|保障することが。共有経済において|一方で|語られる|おもに|資源の|より効率的な|利用について|そして|サービスの|あるいは|体験の、|〈次〉[のような|旅行]、|手に入れられる可能性について|[より大きな|集団へ|人々の]|それらの|安くなることの|ともなって。

### ◎意訳

連帯経済において最優先されることは、〈人々の〉必要性を満足させることであり、福祉・厚生を

保障することである。一方、共有経済において話題になるのはおもに資源のより効率的な利用であり、値段が下がることでサービスや、あるいは旅行のような体験がより多くの人々にとって入手しやすいものになることである。

#### ★補足

一言でいえば、「連帯経済」は現在の経済体制に対抗するもの、「共有経済」は現在の経済体制の穴を見つけて入り込もうとするもの、とでもまとめることができるでしょうか（あくまでも、ここで取り上げている文献の内容によれば、ということですが）。たしかに、「共有経済」、というよりも「シェア（リング）エコノミー」というすてきな言葉を使うことで、実は人々の消費意欲をさらに駆り立てているのではないかと思えるような取り組みも少なくない気がします。そうだとすれば、時間銀行が連帯経済ではあるけれども必ずしも共有経済の一部ではない、という主張にも納得がいくような気がします。

### 【38】時間銀行は倫理的な経済をもたらす可能性がある

Aikapankissa näyttää sen sijaan olevan potentiaalia edistää vaihtoehtoista ja eettisempää taloutta demokraattisen päätöksenteon ja avoimuuden keinoin.

#### ■ 語句・文法

näyttää olevan「～があるようである、～があるように見える」(olevan[属]<oleva 能現分 <olla)[分構] / sen sijaan「それに対して、それに代わって」(ここでの「それ」は「共有経済」のことをさしています) / potentiaalia「(潜在的な)可能性が」[分]<potentiaali / vaihto-ehdoista「代替的な」[分]<-ehtoinen / eettisempää「より倫理的な」[分]<eettisempi 比 <eettinen / avoimuuden「開放性の、透明性の」[属]<avoimuus <avoin / keinoin「手段によって」[複具]<keino

#### ● フィンランド語理解のための訳例

時間銀行には|見える|その|代わりに|あるように|可能性が|促進する|代替的な|そして|より倫理的な|経済を|民主主義的な|意思決定の|そして|開放性の|手段によって。

#### ◎ 意訳

それ<=共有経済>に対して時間銀行は、民主的な意思決定と透明性のある手段を通じて代替的な、そしてより倫理的な経済というものを促進する可能性をもっているように思われる。

#### ★補足

次の【39】から【44】では Stadin Aikapankki というサイトの中にある”Stadin Aikapankin ABC: toimintaperiaatteet ja tovietiketti”「Stadi 時間銀行のイロハ: 活動原則とトビ作法」から、ほんの一部を抜粋して見ていきます。

## 【39】STAP ABC「Stadi 時間銀行のイロハ」を見てみよう

STAP ABC on laadittu keväällä 2013 STAP:n jäsentapaamisissa ja STAP-ryhmän voimin. Tässä dokumentissa määriteltyjä asioita voidaan nostaa uudelleen käsittelyyn jäsentapaamisissa ja tehdä tarvittavat muutokset.

### ■ 語句・文法

on laadittu「作られた、起草された」受完 < laatia / STAP-ryhmä「STAP グループ」(これは【24】にでてきた ydin-ryhmä「中核グループ」のことだと思います) / voimin「力によって」[複具] < voima / dokumentissa「文書において」[内] < dokumentti / määriteltyjä「定義されているような」[複分] < määritelty 受過分 < määritellä / käsittelyyn「扱いへ、処理へ、議論へ」[入] < käsittely < käsitellä / tarvittavat「必要とされるような」[複主対] < tarvittava 受現分 < tarvita

### ● フィンランド語理解のための訳例

STAP ABC を|作られた|春に|2013 年|STAP の|会員総会において|そして|STAP グループの|力によって。この|文書において|定義されているような|事柄を|できる|上げる|あらためて|議論へ|会員総会において|そして|する|必要とされるような|変更を。

### ◎ 意訳

STAP ABC「Stadi 時間銀行のイロハ」は 2013 年春の会員総会において、STAP の中核グループの尽力によって起草された。この文書において定義されている事柄は、会員総会においてあらためて議論の対象にすることができ、また必要とされえる変更を加えることができる。

### ★ 補足

この【39】で抜粋した部分に続く内容は第 1 項から第 4 項までに分けられています。そのため、次の【40】から【44】では、第 1 項から第 4 項から、それぞれ少しずつ読んでいくことにします。まずは ”1. Mikä Stadin Aikapankki on?” ”1. Stadi 時間銀行とは何か” から始めます。

## 【40】「1. Stadi 時間銀行とは何か」より抜粋

Stadin Aikapankin toiminta on kaikille avointa eli jäseneksi voivat liittyä kaikki yksityishenkilöt. Alaikäiseltä edellytetään vanhemman suostumus osallistumiseen. Liittyessään jäsenet sitoutuvat toimimaan toivietikin mukaisesti (ks. kohta 4). Stadin Aikapankkiin voi liittyä jäseneksi myös yhteisöjä, joiden toiminta tukee STAP:n arvoja ja toimintaperiaatteita (ks. kohta 2).

### ■ 語句・文法

jäseneksi「会員として、会員へ」[変] < jäsen / yksityis-henkilöt「個人が、私人が」[複主] < -henkilö / ala-ikäiseltä「未成年者から」[奪] < -ikäinen < ikä / edellytetään「前提とされる、求められる」受現 < edellyttää / vanhemman「親の」[属] < vanhempi 比 < vanha / suostumus「同意を」[主対] = suostumus < suostua / osallistumiseen「参加することへ」[入] < osallistuminen 動名 <

osallistua < osallinen < osa/liittyessään「加入するときに」e 不[内]+ 複 3 所接 < liittyä[時構] / sitoutua「約束する、誓う」< sitoa / tovi-etiketin「トビ・エチケットの、トビ作法の」[属]< -etiketti / ks. = katso「見よ、参照」/ kohta「箇所、項」/ yhteisöjä「共同体が、コミュニティーが、団体が」[複分]< yhteisö / toiminta-periaatteita「活動原則を」[複分]< -periaate

### ●フィンランド語理解のための訳例

Stadi 時間銀行の活動は|である|すべての人へ|開けて|つまり|会員として|できる|加入する|すべての|個人が。未成年者からは|前提とされる|親の|同意を|参加することへ。加入するときに|会員は|約束する|行動するよう|トビ作法に|したがって|(見よ|第 4 項を)。Stadi 時間銀行へ|できる|加入する|会員として|また|団体が、|それらの|活動は|支援する|STAP の|価値観を|そして|活動原則を|(見よ|第 2 項を)。

### ◎意訳

Stadi 時間銀行の活動はすべての人々の開かれたものであり、つまり個人であれば誰でも会員として加入することができる。未成年者の参加については親の同意が求められる。加入するに際して、会員はトビ作法(第 4 項を参照)にしたがって活動することを約束するものである。STAP の価値観や活動原則(第 2 項を参照)を支持する団体もまた、STADI 時間銀行の会員として加入することができる。

### ★補足

さて、次は ”2. Stap:n arvot ja toimintaperiaatteet” 「2. STAP の価値観と活動原則」に挙げられている項目のみ見ておきます。各項目については簡単な解説がついていますので、関心のある方はホームページを読んでください。

### 【41】「2. STAP の価値観と活動原則」より抜粋

Stadin Aikapankin toiminta perustuu seuraaviin arvoihin ja periaatteellisiin lähtökohtiin:

- Ø Tasa-arvo
- Ø Yhteisöllinen vastavuoroisuus
- Ø Me-henki ja yhteisöllisyys
- Ø Ekologinen kestävyys
- Ø Taloudellinen oikeudenmukaisuus
- Ø Paikallisuus ja osallistava kulttuuri
- Ø Omaehtoinen toiminta ja autonomia
- Ø Yhteistyö ja oikeudenmukainen päätöksentekomenettely

### ■語句・文法

seuraaviin「次のような」[複入]< seuraava 能現分 < seurata / periaatteellisiin「原則的な、原則となるような」[複入]< periaatteellinen < periaate / vasta-vuoroisuus「相互性、互惠性、相互関係」



／yhteisöllisyys「共同体であること、コミュニティーであること、共同体精神、コミュニティー意識」／  
paikallisuus「地域性」< paikallinen < paikka／osallistava「包摂的な、参加させるような」能現分 <  
osallistaa／oma-ehtoinen「自発的な」／autonomia「自治、自律」／päättöksen-teko-menettely  
「決定方法、決定手順」

●フィンランド語理解のための訳例

Stadi 時間銀行の|活動は|もとづく|次のような|価値観に|そして|原則的な|出発点に:

- ∅ 平等
- ∅ 共同体的な|相互関係
- ∅ 我々精神|そして|共同体であること
- ∅ 生態的な|持続可能性
- ∅ 経済的な|公正さ
- ∅ 地域性|そして包摂的な|文化
- ∅ 自発的な|活動|そして|自治
- ∅ 協働|そして|公正な|決定方法

●フィンランド語理解のための訳例

Stadi 時間銀行の活動は次のような価値観と原則にもとづく:

- ∅ 平等
- ∅ 共同体としての会員相互の互惠性
- ∅ 「我々」精神と共同体意識
- ∅ 生態的な持続可能性
- ∅ 経済的な公正さ
- ∅ 地域性と包摂的な文化
- ∅ 自発的な活動と自律
- ∅ 協働と公正な意思決定の手順

★補足

次は ”3. STAP käytännössä” 「3. 実際の STAP」へ進みます。

【42】「3. 実際の STAP」より抜粋

Stadin Aikapankin jäsenmaksu on yksi tovi vuodessa. Jäsenmaksuista kertyneet tovit käytetään STAP:n toiminnan ylläpitämiseen ja muuhun kehittämistyöhön. Lisäksi Stadin Aikapankissa kerätään vaihtojen määrän perusteella “veroja” eli yhteistoveja veloittamalla yhteisötilille kaksi prosenttia sekä palvelun tarjoajan että saajan tileiltä. Palvelun saajan osuus kohdistuu aina STAP:n yhteisötilille, kun taas palvelun tarjoaja voi kohdistaa omat yhteistovinsa valintansa mukaan jollekin Stadin Aikapankissa mukana olevalle yhteisölle.

## ■ 語句・文法

jäsen-maksu「会(員)費」/kertyneet「集まったような、貯まったような」[複主対]<kertynyt 能過分 <kertyä ⇒ kerätä/yllä-pitämiseen「維持することへ」[入]<-pitäminen 動名 <-pitää/kehittämistyöhön「発展させるための作業へ」[入]<-työ(kehittämis-<kehittäminen 動名 <kehittää)/kerätään「集められる」受現 <kerätä/vaihtojen määrän perusteella「交換の量にもとづいて」(vaihtojen[複属]<vaihto <vaihtaa)/yhteis-toveja「共通トビを、共同トビを」[複分]<-tovi/veloittamalla「請求することにより、徴収することにより」MA 不[接] <veloittaa <velka/yhteisö-tilille「(時間銀行という)共同体の口座へ、共同口座へ」[向]<-tili/tarjoajan「提供者の」[属]<tarjoaja <tarjota/saajan「受け取り手の」[属]<saaja <saada/tileiltä「口座から」[複奪]<tili/osuus「分け前、持ち分」/kohdistua「向けられる」<kohdistaa/kun taas「一方、~であるのに対して」/kohdistaa「向ける」/yhteis-tovinsa「(自らの)共同トビを」[複主対]+ 単3 所接 <-tovi/valintansa「(自らの)選択の」[属]+ 単3 所接 <valinta <valita/jollekin「何らかの」[向]<jokin/mukana olevalle「一緒にいるような、参加しているような」(olevalle[向]<oleva 能現分 <olla)

## ● フィンランド語理解のための訳例

Stadi 時間銀行の|会費は|である|1 トビ|一年に。会費から|貯められた|トビを|使われる|STAPの|活動の|維持することへ|そして|他の|発展させるような作業へ。加えて|Stadi 時間銀行では|集められる|交換の|量に|もとづいて|「税」を|つまり|共同トビを|徴収することにより|共同口座へ|2 パーセントを|サービスの提供者の|そして|受け手の|口座から。サービスの|受け手の|持ち分は|向けられる|つねに|STAPの|共同口座へ、|一方で|サービスの|提供者は|できる|向ける|自身の|共同トビを|(自らの)選択の|したがって|何らかの|Stadi 時間銀行で|一緒に|いるような|団体へ。

## ◎ 意訳

Stadi 時間銀行の年会費は 1 トビである。会費により蓄積されるトビは STAP の活動維持や、活動を発展させるための他の作業に使用される。さらに Stadi 時間銀行では、サービスの提供者と受領者の双方の口座から 2 パーセントを共同口座へ徴収することにより、交換の量に応じた「税」を、つまり「共同トビ」を集めている。サービス受領者からの徴収分はつねに STAP の共同口座へ振り分けられるが、一方でサービス提供者は自らの選択にしたがって、Stadi 時間銀行に参加しているいずれかの団体へ自分の共同トビを振り分けることができる。

## ★ 補足

最後は ”4. Hyvien vaihtojen tovietiketti” 「4. よい交換のためのトビ作法」です。

#### 【43】「4. よい交換のためのトビ作法」より抜粋(1)

STAP tarjoaa puitteet ensisijaisesti palveluiden vaihdoille. Kukin jäsen vastaa kuitenkin itse tekemistään sopimuksista eli STAP ei ota vastuuta yksittäisten jäsenten tekemistä vaihdoista. STAP:ssa toimitaan avoimesti, pääsääntöisesti omalla nimellä ja kantaen henkilökohtaista vastuuta omista toimistaan.

Vaihdot ovat jäsenten välisiä eikä STAP verkostona aseta tiukkoja sääntöjä toiminnalle. Luottamuksen lisäämiseksi ja toiminnan helpottamiseksi olemme kuitenkin määritelleet “tovietiketin”, joka sisältää seuraavanlaisia suosituksia:

#### ■ 語句・文法

hyvien vaihtojen「よい交換の」[複属]< hyvä vaihto/puitteet「枠組みを」[複主対]< puite/kukin「それぞれの」/vastata「責任を負う」(+[出])/tekemistään「(自らが) 行うような」[複出]+ 単<sub>3</sub> 所接 < tekemä 動分 < tehdä/sopimuksista「契約について、約束について」[複出]< sopimus < sopia/ei ota vastuuta「責任を取らない」(+[出])/yksittäisten「個々の、個別の」[複属]< yksittäinen < yksittäin < yksi/tekemistä「行うような」[複出]< tekemä 動分 < tehdä/toimitaan「活動される」受現 < toimia/avoimesti「開かれて、オープンに、透明性をもって」[副]< avoin/pää-sääntöisesti「おもに、一般的に、通常」[副]< -sääntöinen < -sääntö/kantaen「(責任を) 負うことにより」e 不[具]< kantaa/henkilö-kohtaista「個人的な」[分]< -kohtainen/toimistaan「(自らの) 活動について」[複出]+ 単<sub>3</sub> 所接 < toimi/välisiä「間の」[複分]< -välinen < väli/asettaa「設定する」/tiukkoja「厳格な、厳しい」[複分]< tiukka/sääntöjä「規則を」[複分]< sääntö/luottamuksen「信頼の」[属]< luottamus < luottaa/lisäämiseksi「増やすために」[変]< lisääminen 動名 < lisätä/helpottamiseksi「容易にするために」[変]< helpottaminen 動名 < helpottaa < helppo/sisältää「含む」< sisä-/seuraavan-laisia「次のような」[複分]< -lainen/suosituksia「推奨を」[複分]< suositus < suositaa < suosia

#### ● フィンランド語理解のための訳例

STAP は|提供する|枠組みを|第一に|サービスの|交換へ。それぞれの|会員は|責任を負う|しかしながら|自身で|(自らが) 行うような|契約について|つまり|STAP は|とらない|責任を|個々の|会員の|行うような|交換について。STAP では|活動される|オープンに、|おもに|自らの|名前で|そして|負うことにより|個人的な|責任を|自分の|活動について。

交換は|である|会員の|間の|そして~ない|STAP は|ネットワークとして|設定し~ない|厳格な|規則を|活動へ。信頼の|増やすために|そして|活動の|容易にするために|我々は|しかしながら|定義している|「トビ作法」を、|それは|含む|次のような|推奨を:

#### ◎ 意訳

STAP は第一に交換のための枠組みを提供するものである。しかし、自らの契約について責任を負うのはそれぞれの会員であり、つまりSTAPは個々の会員の行う交換については責任を負うものではない。STAP においては、通常自分の名前を使い、自らの活動に対して個人的な責任を負うことに

より、透明性のある形で活動する。

交換は会員間で行われるものであり、ネットワークとしての STAP は厳格な規則を設定しない。しかし、信頼を増進させ活動を容易なものにするために、我々は「トビ作法」というものを定義しているが、それには次のような推奨事項が含まれている：

#### ★補足

この【43】の後に STAP の推奨事項が具体的に記述されています。次の【44】では推奨事項の項目だけを列挙しておきますので、関心のある方はホームページを見てください。

#### 【44】「4. よい交換のためのトビ作法」より抜粋(2)

Vaihtotarjoukset ja -pyynnöt verkkotorilla  
Vaihtojen toteuttaminen  
Palvelujen toivittaminen (eli tilittäminen CES-verkkotorilla)  
Vaihtojen jälkeen  
Tavarat Stadin Aikapankissa

#### ■語句・文法

vaihto-tarjoukset「交換の申し出」[複主]< tarjous < tarjota / pyynnöt「依頼」[複主]< pyyntö < pyytää / verkko-torilla「ウェブ市場において」[接]< -tori (「ウェブ市場」とは交換を行うために設けられているウェブ上の「市場」のことだと思います) / toteuttaminen「実現すること、実施すること」動名 < toteuttaa < tosi / toivittaminen「トビにすること、トビとして登録すること」動名 < toivittaa < tovi (toivittaa という動詞は新たに作られたものだと思いますので、辞書にも掲載されていないようです。私は Word でこの原稿を書いています。フィンランド語の校正機能によって toivittaa の下には赤い波線が出てきます。) / tilittäminen「(収入を)報告すること、(収入を)提出すること」動名 < tilittää < tili

#### ●フィンランド語理解のための訳例

交換申し出 | そして | <交換> 依頼 | ウェブ市場において  
交換の | 実現すること  
サービスの | トビ化すること | (つまり | 報告すること | CES ウェブ市場において)  
交換の | 後で  
品物 | Stadi 時間銀行で

#### ◎意訳

ウェブ市場における交換の申し出と依頼  
交換の実施  
サービスをトビに換えること(つまり、CES ウェブ市場における登録)  
交換の実施後  
Stadi 時間銀行における品物<の交換>

## 【45】社会問題や社会的危険性に対して時間銀行がもつ意義

Aikapankeilla on merkitystä sosiaalisten ongelmien ratkaisussa ja sosiaalisten riskien ehkäisyssä. Aikapankissa toimiminen voi lievittää yksinäisyyttä ja osattomuutta. Se voi parantaa pienituloisten selviytymismahdollisuuksia ja tuoda konkreettista apua liian suuren hoivataakan kanssa painiville lapsiperheille tai omaishoitajille.

### ■ 語句・文法

ehkäisyssä「予防において」[内]< ehkäisy < ehkäistä / lievittää「和らげる、緩和する」 / yksinäisyyttä「孤独を」[分]< yksinäisyys < yksinäinen < yksi / osattomuutta「疎外感を、分け前にあずからないことを、加われないことを」[分]< osattomuus < osaton < osa / parantaa「改善する、直す」< parata ⇒ parempi, paras / pieni-tuloisten「低所得者たちの」[複属]< -tuloinen < tulo / selviytymis-mahdollisuuksia「乗り切る可能性を」[複分]< -mahdollisuus < mahdollinen (selviytymis- < selviytyminen 動名 < selviytyä「乗り切る、生き残る」) / konkreettista「具体的な」[分]< konkreettinen / hoiva-taakan「世話・介護の負担の」[属]< -taakka / painiville「格闘するような」[複向]< painiva 能現分 < painia < paini / omais-hoitajille「家族の介護をする人たちへ」[複向]< -hoitaja < hoitaa (omais- < omainen)

### ● フィンランド語理解のための訳例

時間銀行にはある意義が社会的な問題の解決においてそして社会的な危険性の予防において。時間銀行において活動することはできる和らげる孤独をそして疎外を。それはできる改善する低所得者たちの乗り切る可能性をそしてもってくる具体的な支援をあまりにも大きな世話の負担のともに格闘するような子どものいる家庭へあるいは家族の介護をする人へ。

### ◎ 意訳

社会問題を解決し社会的危険性を予防するうえで、時間銀行には意義がある。時間銀行で動することにより、孤独感や疎外感が和らぐ可能性がある。時間銀行は低所得者たちが日々を乗り切る可能性を改善し、あるいは過大な負担と格闘する子どものいる家庭や家族を介護する人々に対して具体的な支援を提供することができる。

### ★ 補足

次の【46】から【49】の内容は、おそらく 2008 年ころに開始されたスコットランドの取り組みについて書かれたものです(2016 年に公表された報告書の中で「過去 8 年の間」という記述があることからの推測です)。この実験は時間銀行と刑務所を結びつける興味深いものですが、【45】にあったように、社会問題の解決や社会的危険性の予防について時間銀行が果たしうる役割について考えるための示唆を与えてくれる気がします。

#### 【46】スコットランドにおける時間銀行と刑務所の間での実験

Aikapankkikokeilu on mahdollistanut sen, että vapaaehtoistyötä vankilassa tekevät vangit ansaitsevat aikakrediittejä. Vankien ansaitsemat krediitit on siirretty vankilan ulkopuolella toimivaan aikapankkiin, jossa niistä ovat hyötyneet jäsenet, joilla itsellään on rajatut mahdollisuudet hankkia krediittejä.

##### ■ 語句・文法

kokeilu「実験」< kokeilla < kokea / mahdollistaa「可能にする」 / vapaa-ehtois-työtä「ボランティア活動を」[分]< -työ (vapaa-ehtois- < vapaa-ehtoinen) / vankilassa「刑務所で」 / tekevät「行うような」[複主]< tekevä 能現分 < tehdä / vangit「受刑者たちは、囚人たちは」[複主]< vanki / ansaita「稼ぐ」 / aika-krediittejä「時間クレジットを」[複分]< -krediitti (aika-krediittiは英語の time credit をフィンランド語に訳したもののようですが、スコットランドの時間銀行で使われる「通貨」で、Stadi 時間銀行の tovi「トビ」に相当するものだと思います) / ansaitsemat「稼ぐような」[複主対]< ansaitsema 動分 < ansaita / on siirretty「移されている」受完 < siirtää / toimivaan「活動するよう」[入]< toimiva 能現分 < toimia / niistä「それらから」[出]< ne / hyötyä「利益を得る」 / joilla「それらには」[複接]< joka / itsellään「自身には」[接]+ 複 3 所接 < itse / rajatut「制限されたような、限定的な」[複主]< rajattu 受過分 < rajata < raja / hankkia「手に入れる」

##### ● フィンランド語理解のための訳例

時間銀行実験は|可能にした|<次の>、|[ことを|ボランティア作業を|刑務所で|行うような|受刑者たちは|稼ぐ|時間クレジットを]。受刑者たちの|稼ぐ|クレジットを|移されている|刑務所の|外部で|活動する|時間銀行へ、|そこで|それらから|利益を得ている|会員たちが、|それらには|自身には|ある|限定的な|可能性が|手に入れるための|クレジットを。

##### ◎ 意訳

時間銀行の実験により、刑務所でボランティア活動を行う受刑者たちが時間クレジットを獲得することが可能になった。受刑者たちの獲得するクレジットは、刑務所の外で活動する時間銀行へ移され、クレジットを獲得できる可能性が限定的な会員たちがそれらから利益を得ている。

#### 【47】受刑者の貢献が時間銀行を通じて家族のもとへ

Edistyksellisintä aikakrediittien hyödyntämistä vankilan ja ulkopuolisen yhteisön kesken on kehitelty jopa niin, että vangin ansaitsemat aikakrediitit ovat ohjattavissa hänen oman perheensä käyttöön paikallisen aikapankin kautta. Jos esimerkiksi vangin vaimo tarvitsee pensasaidan leikkausta tai vanheneva äiti viikoittaisten ostosten tekemistä, näihin avun saaminen on mahdollista vangin ansaitsemilla aikakrediiteillä. Näin autetaan vankeja säilyttämään yhteys perheenjäseniinsä ja edesautetaan sopeutumista yhteiskunnan lainkuuliaisiksi kansalaiseksi vankilasta vapautumisen jälkeen.

## ■ 語句・文法

edistyksellisintä「もっとも進歩的な」[分]< edistyksellisin 最 < edistyksellinen < edistys < edistää /hyödyntämistä「利用することを」[分]< hyödyntäminen 動名 hyödyntää < hyöty/kesken「～の間で」/on kehitelty「発展させられてきた」受完 < kehitellä < kehittää/jopa「さえ、までも」/niin, että ...「～なので…、～の結果として…、…であるように～」/ohjattavissa「導かれることができて」[複内]< ohjattava 受現分 < ohjata/pensas-aidan「生垣の」[属]< -aita/leikkausta「刈り込みを、切断を」[分]< leikkaus < leikata/vanheneva「年を取りつつある」能現分 < vanheta < vanha/viikoittaisten ostosten「毎週の買い物の」[複属]< viikoittainen ostos (viikoittainen < viikoittain < viikko, ostos < ostaa)/tekemistä「行うことを」[分]< tekeminen 動名 < tehdä/näihin「これらへ」[入]< nämä/saaminen「手に入れること」動名 < saada/ansaitsemilla「稼いだような」[複接]< ansaitsema 動分 < ansaita/autetaan「助けられる」受現 < auttaa/säilyttämään「維持するように」MA 不[入]< säilyttää < säilyä/yhteys「つながりを、連絡を」< yksi/perheen-jäseniinsä「(自らの)家族のメンバーへ」[複入]+ 複<sub>3</sub> 所接 < -jäsen/edes-autetaan「促進される、助けられる」受現 < -auttaa/sopeutumista「適応することを」[分]< sopeutuminen 動名 < sopeutua < sopia/lain-kuuliaisiksi「法を守るような、順法精神のある」[変]< -kuuliainen ⇒ kuulla/vapautumisen「解放されることの」[属]< vapautuminen 動名 < vapautua < vapaa

## ● フィンランド語理解のための訳例

[もっとも進歩的な|時間クレジットの|利用することを|刑務所の|そして|外部の|共同体の|間で] 発展させられてきた|までも(さえ)|<次のように>[なるように|受刑者たちの|稼ぐ|時間クレジットは|導かれることができる|その受刑者の|自身の|家族の|利用へ|地域の|時間銀行の|通じて。 [もし|たとえば|受刑者の|妻が|必要とする|生垣の|刈り込みを|あるいは|年を重ねる|母親が|毎週の|買い物の|することを<必要とする>]、これらに|助けの|手に入れることは|可能である|受刑者の|稼ぐ|時間クレジットにより。こうして|助けられる|受刑者を|維持するように|つながりを|(自らの)家族へ|そして|促進される|適応することを|社会の|法を守るような|市民として|刑務所から|解放されることの|後で。

## ◎ 意訳

刑務所と外部の共同体の間における時間クレジットの利用法の開発が進められてきたが、もっとも進歩的なものは、受刑者が獲得する時間クレジットを地元の時間銀行を通じて受刑者自身の家族に届けるというものである。もし、たとえば受刑者の妻が生垣の刈込を必要としていたり、あるいは母親が毎週の買い物をしなければならないのであれば、受刑者の獲得した時間クレジットを使って支援を受けることが可能である。このようにして受刑者が家族とのつながりを維持するのを助けることができ、刑務所から出所した後で法を守る市民として社会復帰するのを促進することになる。

## 【48】受刑者にとっては家族とのつながりが重要だ

Yhteyden ylläpito vankien ja perheiden välillä on tärkeää. Ison-Britannian sosiaalisektorin työryhmän selvityksen mukaan 45 prosenttia vangeista eristyy perheistään vankilassa oloaikana niin, että kontakti perheeseen katkeaa kokonaan, ja 22 prosenttia vankien avioliitoista päättyy avioeroon.

### ■ 語句・文法

yllä-pito「維持」< yllä-pitää / Ison-Britannian「イギリスの、グレートブリテンの」[属]< Iso-Britannia / sosiaali-sektorin「社会部門の」[属]< -sektori(この sosiaali-sektorin työ-ryhmä「社会部門の作業グループ」が具体的にどのようなものなのかは残念ながらわかりません) / selvityksen「報告書の」[属]< selvitys < selvittää / eristyä「孤立する」< eristää < eri / perheistään「(自らの)家族から」[複出]+ 単 3 所接 < perhe / olo-aikana「滞在時に、いる間に」[様]< -aika (olo < olla) / katketa「切れる」 / kokonaan「完全に」 / avio-liitosta「婚姻のうち、結婚のうち」[出]< -liitto / päättyä「いたる、終わる」 / avio-eroon「離婚へ」[入]< -ero

### ● フィンランド語理解のための訳例

つながりの|維持は|受刑者の|そして|家族の|間で|重要である。イギリスの|社会部門の|作業グループの|報告書の|よれば|45 パーセントは|受刑者たちのうち|孤立する|(自らの)家族から|刑務所に|いる間に|その結果|接触は|家族へ|切れる|完全に、|そして|22 パーセントは|受刑者たちの|結婚のうち|いたる|離婚へ。

### ◎ 意訳

受刑者と家族の間におけるつながりを維持することは重要である。イギリスの社会部門の作業グループが作成した報告書によれば、受刑者のうち45パーセントは服役中に家族から孤立した結果、家族との接触は完全に断ち切られてしまい、また受刑者の結婚の22パーセントは離婚にいたるといふ結果になっている。

## 【49】時間銀行の活動により受刑者の社会復帰能力が証明されている

Aikapankkiprojektissa mukana olevat vankilat kirjaavat tarkoin vankien suorittaman vapaaehtoistyön määrän. Arvostamalla vapaaehtoisina mukana olevien vankien työpanosta parannetaan samalla heidän itsetuntoaan. Projektin myötä vankien kyky sopeutua takaisin yhteiskuntaan on kiistattomasti todistettu. Tutkimukset vahvistavat myös, että vangilla, joka on saanut positiivisesta ja osallistuvasta toiminnastaan kiitosta ja arvostusta, on vapauduttuaan pienempi mahdollisuus rikosten uusintaan.

### ■ 語句・文法

mukana olevat「一緒にいるような、参加しているような」(olevat[複主]< oleva 能現分 < olla) / kirjata「記録する」< kirja / tarkoin「正確に」[複具]< tarkka / suorittaman「遂行するよう」[属



対] < suorittama 動分 < suorittaa / arvostamalla 「(高く) 評価することにより」 MA 不 [接] < arvostaa < arvo / vapaa-ehtoisina 「ボランティアとして」 [複様] < -ehtoinen / mukana olevien 「一緒にいるような、参加しているような」 (olevien [複属] < oleva 能現分 < olla) / työ-panosta 「労働(量)を、貢献を」 [分] < -panos / parannetaan 「改善される」 受現 < parantaa / itse-tuntoaan 「(自らの) 自尊心を」 [分] + 複 3 所接 < -tunto / kiistattomasti 「議論の余地なく、疑う余地なく」 [副] < kiistaton < kiista / on todistettu 「証明されている」 受完 < todistaa < tosi / positiivisesta 「積極的な」 [出] < positiivinen / osallistuvasta 「参加するような」 [出] < osallistuva 能現分 < osallistua / toiminnastaan 「(自らの) 活動について」 [出] + 単 3 所接 < toiminta / kiitosta 「感謝を、称賛を」 [分] < kiitos / arvostusta 「(肯定的な) 評価を」 [分] < arvostus < arvostaa < arvo / vapauduttuaan 「解放された後で」 [分] + 単 3 所接 < vapauduttu 受過分 < vapautua [時構] / pienempi 「より小さな」 比 < pieni / rikosten 「犯罪の」 [複属] < rikos / uusintaan 「繰り返しへ、更新へ」 [入] < uusinta < uusia < uusi

### ●フィンランド語理解のための訳例

時間銀行プロジェクトにおいて|一緒に|いるような|刑務所は|記録する|正確に|受刑者たちの|遂行した|ボランティア活動の|量を。[評価することにより|ボランティアとして|一緒に|いるような|受刑者たちの|仕事を]|改善される|同時に|彼らの|自尊心を。プロジェクトの|ともなって|受刑者たちの|能力|適応するための|もとへ|社会へ|疑いの余地なく|証明されている。研究は|確認する|また、|<次の>[ことを|受刑者には、|それは|得ている|積極的な|そして|参加するような|(自らの)活動から|称賛を|そして|評価を、|ある|解放された後で|より小さな|可能性が|犯罪の|繰り返しへ。

### ◎意識

時間銀行プロジェクトに参加している刑務所では、受刑者たちの行ったボランティア活動の量を正確に記録する。ボランティアとして参加している受刑者たちによる貢献を評価することは、同時に受刑者たちの自尊心を向上させることにもなっている。プロジェクトにともない、受刑者たちの社会復帰能力は疑いの余地なく証明されている。事実、積極的に参加した活動について称賛や評価を受けることのできた受刑者たちは、出所後も再犯の可能性が低いことを研究も裏付けている。

### 【50】時間銀行では人間の価値はユーロというお金で測られるのではない

Aikapankissa ihmisen arvoa ei mitata euroilla, vaan se näkyy luottamuksena, kohtaamisina ja muiden kanssa jaettuna aikana.

### ■語句・文法

ei mitata 「測定されない」 受現否 < mitata / luottamuksena 「信頼として」 [様] < luottamus < luottaa / kohtaamisina 「出会うこととして」 [複様] < kohtaaminen 動名 < kohdata / jaettuna 「分けられた、共有された」 [様] < jaettu 受過分 < jakaa

## ●フィンランド語理解のための訳例

時間銀行で|人間の|価値を|測定されない|ユーロにより、|<そうでなく>|それは|見える|信頼として、|出会うこととして|そして|他の人たちの|一緒に|分けられた|時間として。

## ◎意訳

時間銀行においては、人間の価値はユーロというお金で測られるのではなく、信頼や出会いとして、あるいは他の人々と共有した時間として現れるのである。

## ★補足

「連帯経済」と「時間銀行」について見てきました。(社会的)連帯経済については書籍も出版されていますし、インターネットで検索すると役に立つサイトもかなり出てきます。また「時間銀行」についても、日本でも少なからず取り組みが行われてきているようですので、ぜひインターネットで検索してください。また、2023年には「茨城県時間銀行モデル事業」というものが開始されるようです。ただし、行政主導による取り組みが結果的に公的機関の果たすべき役割を住民に押しつける形にならないか、十分に注意をする必要はあるかもしれません。そして、フィンランドでは時間銀行での交換に対して国家や自治体が税を課すという問題があるようです。このような問題についても考えていく必要があるようです。

テーマⅣの資料はすべて、*Talouden uudet muodot*『経済の新しい形』という書籍の内容に触発されて作成してきました。それも今回で一段落となります。ただし、テーマⅣでは最後にもう一つ資料を作成したいと考えています。そのテーマは「脱成長」です。私が「脱成長」という言葉を知ったのは2010年ころで、新聞の書評欄で『経済成長なき社会発展は可能か?—<脱成長>と<ポスト開発>の経済学』(セルジュ・ラトゥーシュ著、中野佳裕訳、作品社、2010年)という本に出合ったときです(実は書名の中の<脱成長>には「デクロワサンス」というルビがついているのですが、これはフランス語だそうです)。その「脱成長」に関する資料でテーマⅣを締めくくろうと思っています。

## ◆出典

【1】【2】【5】【6】【7】【8】【9】【10】【11】【12】【13】【14】【15】【16】【17】【18】:

Alhojärvi, Tuomo, Sanna Rynänen, Niklas Toivakainen ja Ruby van der Wekken. 2015. "Solidaarisuustalous". Jakonen, Mikko ja Tiina Silvasti (toim.). *Talouden uudet muodot*. Into. 210-230.

【1】【2】210 ページ、【5】【6】【7】212 ページ、【8】213-214 ページ、【9】214 ページ、  
【10】215-216 ページ、【11】【12】216 ページ、【13】216-217 ページ、【14】【15】211 ページ、  
【16】219-220 ページ、【17】【18】220 ページ

【3】:

Laamen, Mikko. 2016. ”Aika on yhteisövaluutta. Shilongo, Pauliina, Anna-Maija Koponen, Tuuli Hirvilammi ja Hanna Koppelomäki (toim.). TOVIN ARVO Aikapankki hyvinvoinnin edistäjänä. Kaakkois-Suomen Sosiaalipsykiatrinen yhdistys ry.33-36.

<[https://kansalaisareena.fi/wp-content/uploads/2017/01/tovin\\_arvo\\_julkaisu.pdf](https://kansalaisareena.fi/wp-content/uploads/2017/01/tovin_arvo_julkaisu.pdf)> [2024 年 2 月 29 日取得]

【3】33-34 ページ

【4】:

”Paikallisvaluutat”. Kapitaali.com. *Pääoma ja Uusi Talous*.

<<https://kapitaali.com/paikallisvaluutat/> [2024 年 3 月 11 日最終閲覧]

【19】【24】【25】【26】:

Wekken, Ruby van der. 2016. ”Stadin aikapankki on solidaarisuustaloutta”. Shilongo, Pauliina, Anna-Maija Koponen, Tuuli Hirvilammi ja Hanna Koppelomäki (toim.). TOVIN ARVO Aikapankki hyvinvoinnin edistäjänä. Kaakkois-Suomen Sosiaalipsykiatrinen yhdistys ry.25-28.

<[https://kansalaisareena.fi/wp-content/uploads/2017/01/tovin\\_arvo\\_julkaisu.pdf](https://kansalaisareena.fi/wp-content/uploads/2017/01/tovin_arvo_julkaisu.pdf)> [2024 年 2 月 29 日取得]

【19】25 ページ、【24】25 ページ、【25】26 ページ、【26】26 ページ

【20】【21】:

”Etusivu”. *Stadin Aikapankki*.

<<https://stadinaikapankki.wordpress.com/>> [2024 年 3 月 11 日最終閲覧]

【22】【23】【27】:

Serkkola, Eira, Jani Laukkanen ja Sirpa Päivinen. 2017. ”Aikapankit ovat jakamistaloutta, mutta niissä ei liiku raha”. *Kirkko ja kaupunki*.

<<https://www.kirkkojakaupunki.fi/-/aikapankit-ovat-jakamistaloutta-mutta-niissa-ei-liikura>> [2024 年 3 月 11 日最終閲覧]

【28】【29】【30】【31】【32】【33】【34】【35】【36】【37】【38】:

Kumpuniemi, Laura. 2016. ”Solidaarisuustaloudella ja kaupallisella jakamistaloudella on eri tavoitteet”. Shilongo, Pauliina, Anna-Maija Koponen, Tuuli Hirvilammi ja Hanna Koppelomäki (toim.). TOVIN ARVO Aikapankki hyvinvoinnin edistäjänä. Kaakkois-Suomen Sosiaalipsykiatrinen yhdistys ry. 29-32.

<[https://kansalaisareena.fi/wp-content/uploads/2017/01/tovin\\_arvo\\_julkaisu.pdf](https://kansalaisareena.fi/wp-content/uploads/2017/01/tovin_arvo_julkaisu.pdf)> [2024 年 2 月 29 日取得]

【28】29 ページ、【29】29-30 ページ、【30】29 ページ、【31】【32】【33】【34】【35】31 ページ、【36】31-32 ページ、【37】【38】32 ページ

【39】【40】【41】【42】【43】【44】:

”Stadin Aikapankin ABC: toimintaperiaatteet ja tovietiketti”. 2013. *Stadin Aikapankki*.

<<https://stadinaikapankki.wordpress.com/tietoja/stadin-aikapankin-abc-toimintaperiaatteet-ja-tovietiketti/>> [2024 年 3 月 11 日最終閲覧]

【45】:

Tomituskunta. 2016. ”Saatteeksi”. Shilongo, Pauliina, Anna-Maija Koponen, Tuuli Hirvilammi ja Hanna Koppelomäki (toim.). *TOVIN ARVO Aikapankki hyvinvoinnin edistäjänä*. Kaakkois-Suomen Sosiaalipsykiatrinen yhdistys ry. 3-5.

<[https://kansalaisareena.fi/wp-content/uploads/2017/01/tovin\\_arvo\\_julkaisu.pdf](https://kansalaisareena.fi/wp-content/uploads/2017/01/tovin_arvo_julkaisu.pdf)> [2024 年 2 月 29 日取得]

【45】4 ページ

【46】【47】【48】【49】:

Cassidy, Tam. 2016. ”Vangit vaihtavat aikaansa yhteisöllisyyteen”. Shilongo, Pauliina, Anna-Maija Koponen, Tuuli Hirvilammi ja Hanna Koppelomäki (toim.). *TOVIN ARVO Aikapankki hyvinvoinnin edistäjänä*. Kaakkois-Suomen Sosiaalipsykiatrinen yhdistys ry. 47-49.

<[https://kansalaisareena.fi/wp-content/uploads/2017/01/tovin\\_arvo\\_julkaisu.pdf](https://kansalaisareena.fi/wp-content/uploads/2017/01/tovin_arvo_julkaisu.pdf)> [2024 年 2 月 29 日取得]

【46】47 ページ、【47】【48】【49】48 ページ

【50】:

Isola, Anna-Maria. 2016. ”Aikapankissa ihmisarvoa ei mitata euroissa”. Shilongo, Pauliina, Anna-Maija Koponen, Tuuli Hirvilammi ja Hanna Koppelomäki (toim.). *TOVIN ARVO Aikapankki hyvinvoinnin edistäjänä*. Kaakkois-Suomen Sosiaalipsykiatrinen yhdistys ry. 21-24.

<[https://kansalaisareena.fi/wp-content/uploads/2017/01/tovin\\_arvo\\_julkaisu.pdf](https://kansalaisareena.fi/wp-content/uploads/2017/01/tovin_arvo_julkaisu.pdf)> [2024 年 2 月 29 日取得]

【50】23 ページ